京城日報

今般定價
每號一部金五錢
前金一箇月金一圓▲三ヶ月金二圓九十錢▲六ヶ月同五圓五十錢▲一ヶ年同十圓
郵券代用一割增

廣告料金
五號活字一行金一圓三十錢
同特別二圓六十錢
二號同一圓六十錢
四號十二字詰
二圓

發行兼編輯人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話長六千九番・二〇〇番
振替京城三〇

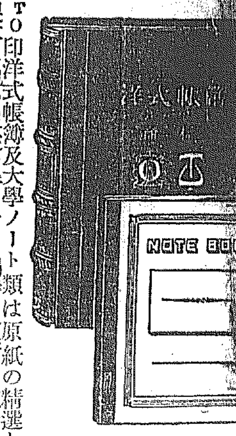
工學と設計 機械
製圖通信教授
履歴有り信用厚き帝國唯一の學校遠地も個人的指導○成績伏如山
規則要三錢
夜學は晝夜
教授大阪市
北區川崎町
製圖學館

世界公論

華府會議と現内閣…社長 安藤三郎
日米和戰に對すべき順應支那策…法學士 衣笠錠吉
華府會議の効果 日本政府の一奈 第二維新の醒躍 高橋内閣に望む…島田三郎 小寺謙吉 尾崎行雄 中小…
高橋内閣とマーカンチリズム…坂本正雄
政治としての思想問題…佐藤明
文化生活への一歩として 平和運動の記録…小口みち子 山田美都子
小作爭議に就て…編輯主任 柳越
女性の特徴…佐政大學教授 森田平造
朝鮮のローヤルカラー…松浦波郎
關東廳の暴政と朝鮮銀行の暴戾…千葉落紅 柳主
靈名と七福神…小倉鐵風
創作
二つの魂…荒木滋子
轉々…大川謙作
述懷…前田康太郎
皮肉な利生…千葉亀夫
新年號 定價本號に限り金六拾錢税一錢半 半年分前金二圓七拾錢
東京神田區三崎町三ノ一 株式會社 世界公論社 振替東京二六八六

責任付
洋式帳簿 大學ノート

TO印洋式帳簿及大學ノート類は原紙の精選と製本に他の追從を許さざる獨特の技術を施せり而も價格の低廉なる點に於て各位の好評を博しつゝあり是非一度御試用を希ふ
全國到る處の紙文房具店にあり　東京 山根東光堂



好評嘖々たる！携帶用
商工業者の羅針盤
大阪仕入案内
仕入商人の好伴侶
第十五年壹月號出づ
▲大阪仕入案内 附汽車旅行案内
定價壹部卅二錢 半年六冊壹圓八十錢
大阪唐物町壹丁目 大阪仕入案内社
電話船場六五二七 振替大阪一四三六七番
▲大阪物價新聞（織物號）（毎月三回發行）一年分金二圓六十錢

蔬菜花卉
種苗目録
無代進呈
京都市七條烏丸西入
瀧井治三郎種苗株式會社

川北
モーター

値段安し 使ひ易し
品質よし 能率よし
川北電氣京城出張所　京城府黄金町二丁目　電話六〇八

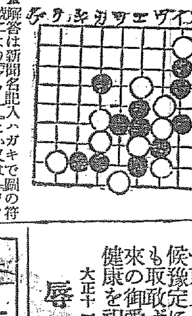
中古 堅牢優等品大廉賣
新品
乘馬型ズボン
と上衣

茶褐色純毛樹上等大地 狩猟用に適當型堅牢向 上衣壹枚 金拾八圓五十錢 ズボン一足 金五圓
同質 コール天黒優等ズボン一足 金四圓拾錢
同品並物鼠色と黒色 一足 金參圓
茶色コールテンバンドウツキ上等太地 上衣壹枚折詰衿付 金拾七圓五拾錢 ズボン一足 金五圓
同質 茶褐色メンコールバンドリ付上等太地 上衣壹枚 金拾參圓五拾錢
同 ウラナシ 金拾壹圓五拾錢
同質 茶色ウンサイ ズボン地 一足 金參圓五拾錢 金貳圓五拾錢
内地 内地外 内地外
御注文次第代引換發送
Ⓜ 米山萬次郎商店
東京市神田區東龍閑町一九 電車通り
振替口座東京一六九九八 電話神田一〇二一番

舶來 トランプ新入荷
普通形 一圓 一圓二十錢
中形 一圓 一圓五十錢
小形 八十錢
送料各一個ニ付八錢
右打價仕候に付御希望の御方は例年の通貨切れぬ内二至急御申命被下度候見本一組送共四圓
京城本町 振替二二二三
ウツボヤ書籍店

受驗英語
通信講座
監修
一高教授 岡田實麿先生
前大教授 阿久津謙二先生
外籍講師數名何れも英語受驗界の泰斗
受驗生諸君…受驗期餘す所僅に三月受驗生諸君…如何に之に處するか…先づ之を兩先生に問へ規則之に答ふ…
三ヶ月終了 學費低廉 規則書進呈
東京市本郷區駒込千駄木町二八一
英文研究社

五目並べ
▲次の圖で白を何處へ一目入れると勝になります？



▲解答は新聞名記入ハガキで圖の符號により「アノ三」とか又は「ノ三」といふ樣に書いて下さい
提供品 良改碁盤碁石五組 拾組
▲正解者には右二組提供致します
○不正解者にも漏なく美術金紀念メタル無代進呈す
自在聯珠碁速成圖冊
東京市神田區上白壁町九
宛名 中央圖碁研究所

書畫骨董洋畫彫刻 其他 美術に關する研究批判
東洋藝術
書道及畫道改題 大改善大發展の新年號
本號に限り定價六拾錢 送料一錢五厘 三ヶ月分金五圓拾錢
東京神田錦町一丁目 振替東京四〇九一番
二松堂

職業
●實習手換に付き出來る 男女自宅で出來る キレーなカナリヤ 拾五圓迄
●見本付說明書は郵券十五錢を要す
東京市本郷一の八
電小石川五四一八
三晃本店

告別
候處今回職を辭し本月七日晉州を發し一先づ東上今後朝鮮に關係深き實業に從事致し候豫定につき他日更めて御披露申上べく候も取敢ず此處に多年の御厚誼を拜謝し尚將來の御愛顧を祈り申候終りに臨み各位の御健康を祝し候　敬具
慶尙南道在任中は深甚なる御懇情を忝うし
大正十一年十月十日
小生　佐々木藤太郎
辱知各位

捕雀用極上等絹絲製
カスミ網
高サ六尺三間 三圓十錢
二間 高サ六尺横巾五間 五圓
二間 六尺横巾三間
前金に限り送料貸擔 代金引換送料貳拾四錢
投網 道具 朝鮮京城永樂町 吉備商會
電話三一二八番 振替四三四番
約捕雀の時季は今ですカスミ網は小供でも張れます一時に數十羽位は容易く捕れます すこぶる晩餐の御菜のみでなく樂みと運動にもなります

防寒用ゴム靴
TRADE MARK
合資會社 神戸屋ゴム商店
神戸市元町六丁目 三菱銀行前
電話長元町一六九〇番
振替大阪二〇〇七四番

毛布の處分賣
三菱倉庫滯貨處分
破天荒の安賣は總數三萬枚限り跡なし
大判 二枚續 甲特製 鼠毛布 二圓五十錢
大判 二枚續 甲特製 茶毛布 三圓
大判 二枚續 甲特製 白毛布 四圓八十錢
大判 二枚續 甲特製 ダク赤毛布 七圓
四圓五十錢 九圓五十錢 六圓五十錢 五圓九十錢 一圓十錢
大判二枚續 東京毛織株式會社 優良品
輸出毛布殘品大判一枚物
以上何れも優美高尚にして斬新なる意匠を施し特に原毛を精選したる逸品也
右は三毛五圓以上三十圓内外の間に於て盛に取引されたる上等品也
川途は旅行用寢具用防寒用敷布代用等に用ひて一日もなくてならぬ家庭日用品也
比處分品にして掘出しものを掘當てた丈の滿足の出來ぬ人には直に返金す
東京市日本橋區本石町二丁目十番地 毛織物問屋 關谷商店
電話本局三三四四 振替東京四四一三

活力素は坪井工學博士の新發見劑にして人間老衰疾病の原因たる細胞中のヴラスマを補給し有害菌を殺す白血球を增加し其働を旺盛ならしむるか爲傳染性の諸病殊に流行性感冒等の豫防に効あり且人體の組織を根本的に改造する不老長壽劑なり　（博士實驗談進呈）
三〇瓦（約一月分）壹圓八拾錢 内地送料拾貳錢 滿鮮臺四十五錢
二三五瓦 拾圓 同送料 廿七錢
四五〇瓦 廿參圓 同送料 卅錢
東京京橋五郎兵衛町五
發賣元 活力商會
電話京橋一五九九 振替東京二三〇八八五六

誰れにも出來る
一萬圓貯金法
奬勵金二千圓贈呈
衆議院議員 高柳淳之助

▼金の必要
地獄の沙汰も金次第、阿彌陀も金で光る世の中。昔も今も金の必要な事に變りはない。我々實業家は金は何よりの武器で、これが無ければ仕事は何も出來ません。官吏や軍人は金は入らぬ筈ですが、それでも首を切られたら如何すべきかと常に心配してゐる樣では仕方がありますまい。要するに貯金は何人にも必要のものである。

▼貯金の方法
然るに世人の多くは金は容易に出來ぬものだと獨りで決めて仕舞つてゐる。これ間違つた話である。今迄に誰にも出來る一萬圓貯金法がある。夫れが眞る確實な方法である。然も苦勞も心配も入らず、何等の無理もせずに一萬圓出來る方法である。勿論、株や相場の樣な危險な方法ではなく、きりさて又私が其金を預かつて利殖して上げようと云ふのでもない。要するに諸君自ら郵便局に貯金をなし、少しも損ま…

▼私が經歷
てないから定價が安いのである。
私は何を隱しませう。茨城縣の片田舍の貧しい百姓の子です。十七歲から八年間郷里で小學校の敎員をなし、廿四歲の時に無一文で上京してからは苦心慘憺、種々の職業に從事し働か貯りの利益を得ては之を貯金しつゝ資本金を增殖し、自分の口から云ふも妙ながら今日既に一百萬圓の富豪を築き上げました。其の間先輩の引立を受けたでもなく又一度に何萬圓と云ふ大金を一擧して儲けた事もありません。要するに皆これ粒々辛苦貯金の賜である。して見れば一萬圓位の貯金は誰れにも出來ぬ譯はありますまい。

▼社會奉仕
それから私は幾分でも社會公益の爲めにもと考へまして、先づ郷里の小學校に一萬圓を寄附せしを初めとして各種の喜捨も致した爲め昨年五月勳定の紺綬褒章を授けられ、又有志諸君の御盡力により茨城縣議院議員にも當選すると云ふ名譽を得ました然し私の得意は政治よりも實業です。今まで苦心した經驗により前記の樣な一萬圓貯金法を立案し社會奉仕の爲普く之を世に宣傳する次第であります。

▼利益八千圓
然らば諸君は毎月何程の郵便貯金をなすべきか、又何圓出來たら如何なる方法で之を利殖すべきかゞ問題である。これは私の發行する東京貯金新聞を見れば忽ち明瞭に分る譯であるが、要點だけ申せば貯金する金高は毎月五圓で、利益が八千餘圓と云ふ計算である。利益が八千圓以上とは餘りに大きい話の樣であるが、然もこれは頗る確實な方法である。

▼一錢五厘
然し世の中には類似の方法で詐欺に似た事をしてゐる者もないではありません。玉石混交されては何とも殘念な次第でありますから今回東京貯金新聞第一號を見本として一萬部限り無代進呈致します。御遠慮なく一錢五厘のハガキで御申込下さい早速御郵送致します。そして内容を御一覽下さいまして私の說く所が如何に眞面目であり又其貯金法が確實なもので且つ誰にも出來るものだと云ふ事がお分りになつたら引續き本紙の愛讀者になつて下さい。そして奬勵金三千圓の抽籤にも當つて下さい。私は只管其れを祈ります。
後では忘れて仕舞ひます今直ぐハガキを書いて御申込し下さい

▼貯金新聞
これは私が貯金宣傳の爲めに發行する新聞であつて、此の一萬圓貯金法を詳說し且つ奬勵金三千圓を提供し何人でも毎月貯金を實行する人々に分配贈呈するのである。此三千圓の出所は私が代議士として國家より受くる年俸であつて、今度之を貯金奬勵の爲め提供した次第である。それで貯金新聞は一枚僅か三錢半年分送料共廿一錢一年分僅に四十二錢儲ける考へ

東京市神田小川町二六　貯金新聞社
（振替東京二八〇二番・電話神田三一八〇番）

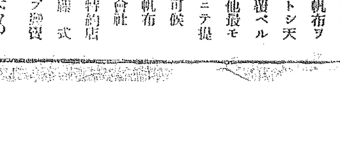
國産ミルクマ印ミルク
熊印ミルクハ滋養ニ富ミ且ツ衛生的ニシテ育兒用ニ最モ適ス
熊印ミルクハ乳兒ノ發育ニ適スル組成ヲ有ス
熊印ミルクノ製造指導者トシテ會社ノ顧問ニハ北海道帝國大學教授農學博士橋本左五郎氏アリ
熊印ミルクハ多年米國ニ留學煉乳製造ヲ研究シマスターオブサイエンスノ學位ヲ得殊ニ北海道帝國大學助教授ニシテ斯界ニ於ケル權威者タル農學博士宮脇富氏最新學理ト實驗ヲ應用シ之ガ獻身的ノ一層研究ヲ重ネ苦心遂ニ從來品以上ノ煉乳ヲ製造セラル、ニ至リ之レガ發賣セルモノナリ
熊印ミルクノ直接責任者ニハ農學士稲本廣也氏アリ
熊印ミルクハ國産品ニシテ内外幾多品評會ニ於テ優良品タル事ハ左記ノ賞牌ヲ授與サレタルニ依リ明カナリ
熊印ミルクノ販賣所ハ各地到ル處有名ナル洋酒食料品店及藥種乾物店ニアリ

煉乳
札幌區
北海道煉乳株式會社
斯業開始日尚淺キニ拘ラス施設整備シ製品優秀ニシテ保存力ニ富ミ外國産品ヲ凌駕スル至ル且其原料供給者タル農家トノ連絡及指導ニ努力シ貢獻スル所勘カラス其ノ功績偉大ナリ
名譽金牌
審査部長正五位勳三等農學博士大島金太郎
審査總長從三位勳二等農學博士佐藤昌介
審査ノ成績ニ依リ前記ノ褒賞ヲ授與ス
大正七年九月八日
開道五十年記念北海道博覽會長北海道廳長官正四位勳三等 俵孫一

製造元 札幌區苗穗町 北海道煉乳株式會社
發賣元 大阪市高麗橋 合資會社 松下商店

京日案内
社員 採用希望の方は履歴書持參正午より午後三時迄御來社あれ 京城黄金町二丁目 大平火災海上保險株式會社 電話一四〇二
株券 賣買金融時間十時より十二時迄 出張御取扱申候 京城明治町一丁目七六 竹下 電話長武官一〇
貸家 四戸 場所龍山京町新築 二階建水道附 御希望の方は至急四拾番地迄御申込ありたし 龍山岡崎町 大二商會
讓店 場所本町目拔の場所 御希望の方は左に御照會下されたし 姓名在社
外交 員二十二三歳迄印刷業經驗アル方至急人用 賣捌ニ付優遇ス 永樂町二丁目 三十一番地 日光社印刷所
古本 ●新舊古本高價買入 御報次第參上 京城本町貳丁目 御試し賣を乞ふ 電話九五一番 振替七一〇番
毛皮 なめし並に製造 永松商店 各種毛皮販賣 京城本町貳丁目 電話一五八八番
恩給 及賜金 低利融通 公債及び株券有價證券買入 京城古市町三五 工州屋本店 振替三番
觀相 石龍子先生直傳 挑五位勳五等（龍眼）酒井三郎太 京城本町五丁目八十一番地
賴母子 講組入用 其他金融御便利 電話仲附 京城本町壹丁目 山陽商會
毛皮 なめし皆油筒 ネーション ゼムー ヌ 町壹ニ販賣 電話二九二番
店員 入用 年令十八九歳 身元保證人ある者 大門通一 電話二九五九番 京城本町四丁目 秋山衣服店へ
讓店 本町通中央 御希望の方は電話二四五五番へ 南大門通一 大學堂印刷部
讓店 本町四丁目有利の場所 御希望者は本町四丁目五〇番地 古川米店へ

テントカバーベルト
近江帆布會社製帆布ヲ原料トシ天幕雨覆ベルト其他最モ廉價ニテ提供可候
近江帆布株式會社 一手特約店
神膳式 ポンプ發賣
船具金物塗料商
仁川府本町
村谷吉藏商店營業部
振替京城五九番 電話長五六番



最新刊
堀江歸一 世界の經濟は如何に動くか 一·二〇
與謝野晶子 真實の美と愛 一·八〇
曉道 文藝觀 一·七〇
勝峰晉風 民法解說 一·〇〇
岡本一平 人の一生 一·七五
高田三太郎 道中寺の夜話 一·九〇
子供に聞かせる話 一·九八
朝鮮各中等學校入學試驗問題集 ·九〇
大阪屋號

海軍草案全權配布

【華盛頓電報】海軍五國條約は八日漸く完成し草案は目下各全權の手に配されて居るが加藤全權の部屋にて專門委員集合し審議中にて間もなく本國政府に打電し承認を得る手續をとる筈なり

支米の斡旋を望む

山東交渉頓挫と日米の態度

【華盛頓電報】山東交渉頓挫に關し七日バルフォーア氏は曰く『日支兩國の主張の差は唯毛の差にすぎず予は兩國が圓滿なる解決に到達し得ずとは信ずる能はず』と目下支那全權は躍起となつてヒューズ、バルフォーア兩氏の斡旋を得んことを希望し以て其責任を輕減せんとし居れるが日本は之と反對にて出來得る限り斡旋の手をからず支那をして諒解服せしめんとしつゝあり

英米山東調停不應

日支雙方の希望なき限り

【華盛頓七日上田特派員發電】支那全權は七日午後四時ヒューズ氏を訪問し山東問題につき運動したり右につき國務省の某高官は曰く『ヒューズ氏との會見は全く非公式なり米國は問題の解決を熱望し居れるも日支双方の希望なき限りヒューズ氏は何等の行動をもとらざるべしバルフォーア氏亦然らん』と

支那日本を非難す

【華盛頓七日上田特派員發電】支那全權は七日午後四時打ち連れて國務省に押しかけ夫れより次いでバルフォーア氏を訪問したり施肇基氏は記者に對し『山東問題の結果は滿足にしてヒューズ、バルフォーア兩氏は繼續して斡旋するならん多分日本全權と會見するならん』とのみにて會見の内容に就ては多くを語らざりしが支那全權は日本の態度を非難し日本は山東鐵道附近につき運輸主任及會計主任は日支人二名宛を以てする事に同意し倖らやゝ日本人のみを以てせんと主張せりと言へり

臺灣議會設置請願

林獻堂氏の運動

【同上】臺灣の文化施設を促進し日總督の如き熱心な同主義者であり島民の幸福を增大する目的を以て前して民族歷史習慣等から詳細に日本帝國議會の監督を去る四十四議會に觀察する時は同主義を以てしては實に抽出し世人の注目を惹ける臺灣本に臺灣議會を開設する事は出來ない現在島人林獻堂氏は今期議會に於ても更では官選評議會が設置されて居るが更に運動を試むべく九日門司寄港の郵船臺灣丸にて到着したり丈高き三十許の洋服姿の同氏は道同會は單なる諮問機關で決議も何も有しない、然に於て臺灣議會を設置する事は島民の衷心より熱望する所である昨年は百二十名の贊成者に四五萬と島民の代表として議會に請願し署名せられた內地人にすぎなつたが今回は五百名の贊成を要求せる同化主義を現在に於て求め請願に努力して居る』云々

華府會議より歸りて

横田法制局長談

【東京電報】華府會議の隨員として華盛頓會議に列席せる横田法制局長官は田子之助氏は九日入港のシベリヤ丸にて上陸せるが其談に曰く『華盛頓會議の成績如何は予が出發する迄に終了せざる事項も幾多あつたから其終了を待つて全體の上から國民の公平冷靜なる判斷を乞ひたい會議第一要の目的は世界の平和人類の幸福にあるが宇宙は永久に存在し人類は永久に存續する以上人類は歩一歩向上進歩を爲さざるべからざることは言ふ迄もなき處であるされば世上に一風一波のない物體の運動を想像する時は此の世から過失と犯罪と疾病或は戰爭などの關係を取除いてからのことである然るに華盛頓會議の第一義に於て人類として其内容が餘りに戰爭の結末であるから之れを匡正すべく討議されたのである第二義は卽ち軍備等である右につき或るものは曰く永久の平和を提議すべく開きたる華盛頓會議は全然世界の失敗である米國の大統領は其初議に立つて自分を飾り立てやうとするのであるか世界には世界の原則と云ふものを有して居る處に今日の決算を考へて將來に及ぼさんとするが如き事は誤りである輕合國が軍備縮小とか十年間海軍休息とか勢力範圍問題とかを主題として世界の趨勢を立て得べやうとするのは甚だ片腹痛いことゝ思ふ世界の政治家が政治を解するに淺薄であるからと云ふやうな譯ではあるまいが日本國民は決して油斷をしてはならぬ懸案の山東問題に關する紀要は十一月六日午後一時頃見たが僞に到るに至つて一同愕然として色を失ひ殊に全權諸君は其進退に就き大に迷ふたが漸く政友會內閣成立の報を得て漸く安心をした譯である翻して之以上の對應したのは米國當局であつた華盛頓會議に於て日本全權の執りたる態度は穩健にして眞面目であつたから好感を以て迎へられたがそれに反して支那の全權は宣傳に努力したが却て其結果が面白くないやうに見受けられた尚自分は四國協定として陸軍撤退及び海軍制限案等が提議されてから出發したのであるが加藤全權は該會議の終了を待つて歸朝するであらう』

軍縮と尚武心の消長

陸軍大臣 山梨半造氏談

茲に親善を迎ふると共に太平洋會議も漸く終局に近づき日英米三國の海軍力比率も決定せられ之に關する輿論も漸く二派に分たれて居る樣であるが何れにしても世界平和を理想とする根本精神に於ては何人も異議を挾む者は無からうしながら世間では動もすれば軍備縮小の好題目に眩惑し又は軍國主義的國民なりとの誤解より脱せんとするの餘り終に國民の尚武心をも銷磨せんとする者あれば余の遺憾に堪へざる處である抑も何れの時代に於ても國家社會の中に生存すべき個人として完全に發達する爲には德育、智育、體育の三要素を必要とする如く卽ち智仁勇の三要素を必要とする如く一國家が一體をなして世界の國際裡に生存して行く爲には國家にも亦智仁勇の三要素を必要とする換言すれば智仁は文であり勇は武である此の文武兩方面は古い言葉ではあるが車の兩輪鳥の兩翼であつて何れに偏しても國家を支へることの出來ぬのは千古不變の事實である古より武勇を忘れて文弱に流れたる國家が終に滅亡の運命に陷りたることは世人周知の事柄であつて此處に擧ぐるの必要もなからう而して今日武力は國力と一致すべきものであるが其武力の根抵に横はる無形の尚武心が國民全體に瀰漫しある事が最も緊要なることである然るに若し軍備縮小の趨勢と尚武心の消長とを混同して軍備縮小や世界平和の論ぜらるゝ今日尚武心の鼓吹の如きは大なる矛盾なりとなす人がないでもない樣であるが之は大な誤解であつて國家生存を危險ならしむるものである寧ろ國民の尚武心なるものは國家が生存せんとする限り形の上の軍備の縮小と共に之と反對に益々旺盛に趨かねばならぬのである余は元より人類の一員として平和を好愛する事は人後に落ちずと雖も現今一部の論者の如く徒らに文化の美名に憧憬し脆弱なる文明と能力を省ることなく今直に現在の如き國際關係の下に超國家的空想に耽り 國家の尚武心 を銷磨せしむる如き空漠たる平和論には賛同する事は出來ぬのである余は先づ世界の大勢を冷靜に透視し自己の國力を省へ治に居て亂を忘れざるの金言を守り國民の尚武心を益々堅實にし智仁勇の三要素を圓滿に具備し以て列國と相擁へて世界の平和に貢獻せんことを希望して止まざる次第である

全權總まくり (四)

在華府特約員 上田碩三

ゲデス卿

會社員から選ばれて軍需大臣となり、英米關係が政治的に經濟的に極めて密接重要となるや、駐米大使として華府に派遣された、英國全權の一員たる、サー・オークランド・ゲデス氏は英國の政界が生んだ近世の傑物であつた。バルフォア及びリー卿と共に緊要なる英米關係を背後に軍縮會議の成功、不成功を決せねばならぬゲデス大使の意志は軍縮會議を包んでゐる雰圍氣のうちで重要なる地位を占めてゐる。

若き秘書官二名を随へて新聞記者との會見室へ現れる時の彼の風采は一代の傑物なるを無言のうちに語つてゐる、その巨大なる體軀は彼が所有する總てを超越して、更に形の大なる赤き顏と共に訪客の第一印象を賜するやうである。彼はバルフォアに對するロイドジョーヂのお目付役として英國全權中最も權勢を有する巨頭であるが故に、彼の意見は恐らくロイドジョーヂ首相の意を體せざるはない。

『日英同盟の契約せられた目的は單に日英のフレンド、シップを一層確保せんとするにあつたのだ。今回米國が世界平和の保證を更に確實にせんとする目的を以て軍縮會議を召集したのであるが、日英同盟を更に此趣旨を殺し、日英のフレンド、シップを延長繼續することがあつても、それは日英のフレンド、シップを延長する爲めのみ、之が爲に米國との關係を險惡にすることはない筈だ』とゲデス全權は露骨に且直に其信ずる所を語る。彼は飽までも取引ぬ氣の、强い實行力を有する人物である。本年の春、彼が一度英本國へ歸省し、再び大使として華府へ赴任した當時、米國の政界は彼の再赴任は英國の强硬なる意志を代表的に物語るものとして恐れたことがあるが、現に米國中央議會の下院に於ては『日英同盟を廢棄すべし』との議論を爲しつゝある際、何等遠慮することもなく信ずる所を露骨に語る。彼は實に世界的に大なる外交家であることを一層深く思はしめるのである。

ヒューズ氏

華府會議の大立物は何といつても米國々務卿のチャーレス・エバンス、ヒューズ氏である。彼の提出した海軍縮小案は各種の點に於て不公平な缺陷を見出すことであるが、此英斷的な大計畫を實施せんとしてゐる。一日國務省の會議室に彼を訪ねた記者等は日本の永田町首相官邸の會談室に似たものである。その室内には一面に歴代國務卿の肖像が掲げられて中央にはヒューズ氏自らの大肖像が掲げられてゐる。

『諸君も非常に忙しいことでせうネ』と秘書官に擁せられてそこへ現はれたヒューズ氏は第一に不可解な微笑を投げる。そして靜かに鋭い眼光を客の身邊へ注意深く注ぐ。彼は人と應接する間にさへも寸毫の隙がない。

『閣下は、提出案の作成方が如何に杜撰でも現案通りの決定をなさんとする御意志ですか』と問へば彼は先づ莞爾と笑ふ。彼の顏面は多年法律家として鍛錬したけに既に敵なる緊張味に充ち滿ちて白い複雜なる鬚は彼の意地張らしいとを表現してゐる。彼が笑ふ時は其鬚の間から愉快な齒の整つた齒を見せるのであつた。彼の侵すべからざる罵の光りく、心地よく飛上がつた眉上に並べられた白髪は彼の正義を誇るに充分であつた。彼は說く

『さういふ理窟はやめることとしませう、君等も我等も共に世界の平和、人類の幸福といふことに全力を注がうじやないか。而も倫な理窟は徒々平和を障礙する虞れがありますからね』

彼はさうして鮮捷なる智慧の閃きを頭上に光らしてゐるのであつた。彼は崇高なる理想を高唱するよりも、一歩人類の幸福を實施しやうとする實行政治家である。華府會議をして世界的に成功せしめやうとするヒューズ氏の意識の中には、リーグ、オブ、ネーションも、アツソシエション、オブ、ネーションもない、彼は常に世界の平和は强大國の諒解と提携にありと信じてゐる。此意味に於て彼は日英兩國との提手を熱望してゐる一人である

十日薨去せる大隈重信侯

巨星墜ちて天地寂たり

侯は日本に光を添へた人物

內閣總理大臣 高橋是清子談

【東京電報】大隈侯と始めて會つたのは明治廿一年私が秘露銀山問題で南米に赴く際外務大臣たる侯を外務省に訪ふて相談すると侯は秘露は我國と條約國でもなく公使館も領事館もない其所に君が行くのだから公使も領事も兼ねるつもりでしつかりやつてくれと

激勵された

夫れから餘程年數が經つて私が日本銀行在職時代は外人の招待饗宴として、度々招かれたが其後私が政友會に入黨して金澤に平塚君の選擧應援に行つた際同じく福山で犬養君の選擧應援に來た時の首相隈侯と停車場で會つた『ヤア大に遣り給へ』と遣られたが後で聞くと侯は『高橋は淡泊でよい』とほめた相である政治上の問題で侯と面會したのは歐洲戰亂で我國が獨逸に最後通牒を發せんとする前大岡君と政友會を代表して官邸に訪問した時であるが侯は『青島かアレは支那に返すんだから戰爭しても日本は物質上の損は別段にないが唯國威の宣揚と國家の地位を高めるためだ』幸に君達が金を殘してくれた(山本內閣の行政整理剩餘金を指す)ので都合がよい外務も此の戰ひには千五百萬圓もあればよいんだ』と言はれた

政治上の話

をしたのは前後と此時一回だけであるが其の偉大なる事をヒシ〳〵と感じたのは日露戰爭の際で私は當時倫敦に滯在して居たが侯程世界に名の知れ渡つた人物はなく侯の意見が盛んに電報で報道された、侯は來朝外人の好遇に努められたので外人が歸國して侯に招かれない、屆も見た事がないと云ふのは恥かしいと思はれる位で間接に何位日本のために外人に好意を持たせて居たか知れない全く侯は世界的の政治家で而も底識、學識に貢獻した所も少くない侯が會長で日印協會がタゴール翁を招いた時は私は侯に『アナタはどうしてこんなに世界的に廣く知識を持つて居られますか』と聞くと侯は『我輩の學校を出たものは世界各所に到らざる所なく月一回は

手紙をよこす

之が自分の知識の基である』と云はれたが最もな事だと感心した然るに此の偉大な侯が薨去されたのは誠に殘念に堪へない現今の如く日本は五大國となり三大國となつた場所から世界的の政治家を失ふは多大の損失である侯の如きは國に光を持たせるものであるから假令病褥に居てもよいから生きて居て貰ひたかつた』

世界的偉人今や亡し

文部大臣 中橋德五郎氏談

【東京電報】日本の名物を亡くした西洋人が來ると實際重寶な人であつた侯の代りは誰かナ澁澤子かナ國際侯の死の政界に及ぼす影響は大した事はないだらう攝政殿下の事も定まつた事であるし……侯の功績は今批評する時ではない通り一遍になるから批評は遠慮する併し早稻田大學の今日を致したのは誰が見ても侯の功績である

隈侯薨去と財界影響

某銀行業者談

大隈侯の薨去は我が政界に取りては其影響甚大ならんも經濟界に及ぼす影響に至りては殆ど問題とならざるべし其は侯の經綸は只氣力あるのみにて何等の財力的背景なく又何等實業界に連繫なし侯の建設したる早稻田大學系統の人物實業界に雄飛するもの鮮しとせざるも我財界をして侯と因緣を結び得たるもの一人もなし之は侯としてこの人物の偉大なるを物語るのみならず政治家に財力の不用なるを侯の信條となせるにも起因すべし强て云へば侯の薨去より故首相原敬氏の兇變が寧ろ我財界に取りて其變動を痛されたる位なり然るに侯の薨去當時も何等の變化なかりしは侯の財界の根抵は政治的色彩を帶べるものにあらざるを立證するものなり

全鮮發電水力調査

豫算二十四萬三百餘圓計上

事業は日の出の勢ひを以て勃興する朝鮮の氣運に伴すべし

明年度總督府特別會計豫算中勸業に關する施設の一つとして發電水力調査の爲總額二十四萬三百一圓を計上したるが此の調査は大正十一年度以降五ヶ年の繼續費にして本年度は總額四萬七千九百四十三圓を豫算せり本調査は朝鮮全土に亘り總ての河川流域に於ける落差を踏査するものにして之に依て發電水力を得べき場所を査定し一般電氣事業家の便宜を計るものなりと從來朝鮮に於て電氣を得る場所無く爲に電氣工業の發達を見るに至らずこれを民間事業に委ねても到底個人としてはこれが踏査を爲し得ざるを認め總督府に於て先づこれが踏査を爲し而して電氣事業の發達を計ることゝせるものにて若しこれに依つて鮮內に多數好適の場所を見出したならば朝鮮に於ける電氣

鐵道部の新規事業

未設鐵道線路調査開始

大正十一年度總督府豫算中に於ける鐵道部新規事業を聞くに鐵道改良費として前年度同樣二千萬圓なるも本年度より約十ヶ年繼續事業として各道の未設線を調査し將來鐵道網を確立し新線の建設は必ず之れに據つて實行することゝすべく本年度は十一萬八千圓を計上し又私設鐵道の補給金は昨年度百五十六萬五千圓なりしも十一年度は補給期の最高限度たる二百五十萬圓を計上し前年度より九十三萬五千圓を增加せるは要す

客月貿易

十二月中の朝鮮貿易額は輸移出三千九百五十七萬餘圓輸移入三千四百七十萬餘圓合計六千四百二十七萬餘圓にして前年同月に比し輸移出一千五百九十五萬餘圓輸移入二千六十九萬餘圓合計一千九百六十五萬餘圓を增加し又全年の貿易額は輸移出二億一千八百二十七萬餘圓輸移入二億三千二百三十八萬餘圓合計四億五千六十五萬餘圓にして之を

前年と比較

するに輸移出二千百二十五萬餘圓を增加したるも輸移入一千六百九十萬餘圓を減少したるを以て總局合計四百三十五萬餘圓の增進に過ぎざりき、尙前月迄に二千八百九十七萬餘圓の入超を算せしも貿易の趨勢は本月に於ける輸移出の激增に依り一躍一千四百十萬餘圓に收縮せられ更に

前年入超額

五千二百二十六萬餘圓に對し三千八百十六萬餘圓を減少せるは注目に値す、要するに本年の貿易は輸移入に於て數量の增加に拘らず市價の關係上甚しく減退を免れざりしも輸移出の增進は中打續ける豐穰の活況にて斯く好結果を齎したるものなり次に本月貿易の內容を觀るに

▲輸移出貿易に於ては米は出廻りの順調に伴ひ移出市場に再び

掉尾の活躍

を示したるを以て前年同月に比し二十五萬石一千二百八十萬餘圓てふ數格の增進を示し同時に久しく不況を續けし鑛礦か輸出を控へ大口取引の成立に依り出荷を促進したるより鑛類に九十四萬餘圓を增加し尙大豆及生絲も亦引續き好況を示したり之に反し棉花は相場關係による出廻り不振に依り合金鐵粗鋼及銅塊等は製煉所の休止の結果として孰れも移出皆無に陷り其他金鑛、繭、『パルプ』生牛、肥料等減退に了りたり

輸移入貿易

に於ては石油及石炭の入荷不況を示し各百餘萬圓を減少したると從來取引好調を續けし綿絲が十二月に入り依然八十五萬餘圓を減少せるは不振の主なるものにして煙草砂糖等も亦減退を示せるも一面金巾類及木材の入荷は引續き盛況を告げ前者百二十萬餘圓後者五十一萬餘圓を增加し其他果實食鹽紙類機械器械及鐵類等に見るべき增進を告げたり

年賀郵便取扱數

遞信局の調査に依れば朝鮮の主要都市十五ヶ所の郵便局にて取扱ひたる年賀郵便特別取扱は郵便の賀狀を併せ一千十七萬三千八十四通に上り之を昨年の取扱數に比較すれば差出は一割二分到著は一割四分の增加なりこれは特別取扱の分のみを調査せるものなればこれより推算すれば今年の年賀狀は鮮內の差出總數は優に四千萬通を突破したるならんと

咸北の產業と教育 【下】

人情純朴大古の風あり

鑛產の豐富なる全鮮第一

林產方面は奧地には數百年を經たる落葉松樅の如く密生し天然の森林は頗る多きを聞けり將來交通の完成と共に北咸の一資源を爲すべし鑛產に至つては頗る豐富にして石炭の如きは全道一府十一郡中二郡を除き總て產出せざるなく其質も粗惡なりと雖も鑛山に依り取扱せんか我國の重油政策上重要なる地步を占むるを得べく

昨年總督巡視

の際非常の注意を惹き調査の步を進むる事になり居れり海產物も亦見るべきもの頗る多く內地等にも輸出せらるゝ好況にあり要するに咸北の天產は頗る豐富なりと云ひ得べきも地勢邊境に位し人口過少にして富源の開發遲々たるは惜むべく交通機關の完備と相俟つて人口の增加を圖るは蓋し適治の急務たるべきか近時漸く日本との經濟關係も密接となり漁業の頗る旺盛なる傾向を示し將來の鐵道も亦此處五ヶ年を期して完成を見るべければ北咸の面目一新も近きにあり

教育機關は

開港との關係も普通教育に於ては三面一校の目標を實現せんとしつゝあり又人口稀少にして通學區域の遠隔に困難なる所もあるも今日迄全道一の學校の設けなかりしが赴任以來民と相談の結果向學心勃興の反映として豫想外の寄付金集まりたれば總督府とも圖り明年度に於て急設する運びとなりたり人口增加の方法に就いてはナポレオン戰爭後のプロシヤの如き積極的政策は實施し難きも衛生狀態の改良に依る消極的政策は盡し得べからんか尙之に對して一私見ありしも部內の意見もあらんが現在教育問題には主として東京を中心と

屑屋の籠

外來私信 (二七) 華盛頓より 隈汀生

拜啓、華府會議は今日までのところ、比較的順調に進み、日本に取つては寧ろ有利に運びつゝあるやうです。會議の初めに際り、加藤全權が率先して海軍制限案に賛成の旨を聲明せられたことは、一般に好感を與へたやうです、是より先、私が到着と共に意外に感じたことは、米國の新聞が、一般に排日的記事論說を掲載すること甚だ少く、寧ろ日本に對し好意を示して居たことです。私は米國にては排日の氣風が漲つて居るだらうと豫期して來たのですところが、其氣風が殆ど毫も見えないのですから、私はアグリーアブリーに驚かされたのです。是はヒューズ氏の盡力の結果だらうと思ひます。主としてヒューズ氏は排日新聞記者に懇談したさうです同氏は十數日前から、殆ど毎日のやうに新聞記者に、排日的言論を避くべき旨を勸告し、國々日本の爲めに辯護されたさうです。同氏は今回の會議を成功せしむるには、日本の好意を得ねばならぬとの考へより、米國の新聞を誘導することに盡力せられたものと思はれます。斯くて新聞の論調は、私の豫期に反して、我に頗る有利であつたのです。

之に反して、支那の全權は、不見目な位置に居ます。支那の全權は、ブトマンウイール(レンノックス、シムプソン)ナサニイール、ペッファーなどを始めとして、數名の御用記者を抱へ込み、加ふるにライシュやランシング等の如き有力者の後援を得て、大いに排日熱を煽るつもりであつたところ、支那の現狀が、望み無き有樣で、北京政府の不和や、北京政府のシカゴ銀行から借りた五百五十萬弗の元利金の支拂へぬこと等を始めとし、全國が殆ど無政府狀態であることが知れ渡り出したので、米國人は何れも愛想をつかし、其日本に對する言ひ分をば、眞面目に聞かぬやうになつたらしいのです。是より先、日本の全權から、10—10—6となるヒューズ案を出すといふ噂の立つた以來、米國新聞の日本に對する論調は、多少惡くはなつた、それでも支那に對する彼等の辛辣さに比べると實に何でも無いのです。十ケ條の一般原則が出されたことは、御承知の通りですが、是等の問題に就いても、隨分露骨に遣り込められて居ます。滿洲問題に就いては、我が日本の申出が多分承認されることでせう。それ程に、會議の內外のアトモスフイーアは、日本に有利なやうです。それに就いて、或る確なる筋から聞いたことですが、比律賓の總督ウッド將軍が先頃支那と日本とを巡遊したる後に、本國政府に報告して、米國が加州問題に關しては、日本は戰をも辭せざるが如く、日本も滿洲問題に關しては、米國と一戰の覺悟があると述べ來り、此意見が大にハーディング氏やヒューズ氏を動かしたといふことです。又朝鮮問題は、今のところ全く注意されて居りません、フヒラデルフィアのジャイソン(徐載弼)は、二三の倶樂部の午餐會を利用して演說を試みたり、又ホワンといふ人は、二三の新聞に寄書して米人に訴へましたが、何等の反響もありません。米國の官民は斯かる問題には毫も耳を假さないのです。

私は今隔日にニューヨーク、トリビユーンと、ボルチモーア、サンとに筆を執ッて居ります、會議も追々終期に近づき、日本新聞記者などのうちには、既に歸朝の準備をして居る人もあります。私も早く歸りたいのですが、折角こゝまで來たことでもあり、又旅行にも多少慣れましたから、成るべく貴殿の御勸めに從ひ、歐洲を經て歸朝したいと思ふて居ます、桑港より此地までの汽車旅行には、實際閉口しました、あれを繰返すことは、ほんとに厭です。航海はノンビリして、私の健康の爲めにも至極宜しいのです。不在中、萬事御厄介に難有存じます、御陰で安心致して居ります 敬具

十二月六日ワシントン府に於て

朝鮮水產協會

十五日發會式

朝鮮水產業者を以て組織せる朝鮮水產協會發會式は愈々來る十五日正午より總督府會議室に於て開催するに決定し朝鮮側よりは釜山水產組合長林辭吉氏外六名總督府よりは西村殖產局長及鄭水產課長出席すべしと

露總領事引揚

露國總領事ルッチ氏は當地を引揚ぐる事となり十二日午前十時南大門驛發列車にて出發內地に向ひ横濱より米國を經て歸國する筈なるが十日總督府に齋藤總督及水野政務總監を訪ひ告別の挨拶を爲したり

海員養成所修業式

遞信局仁川海員養成所にては九日午前十時より第八回別科生に對する修業證書授與式を擧行したるが今回の修業者は十四名にして夫々各汽船に配屬を命ぜらるゝ筈なり尙第九回別科生は十三名にて一月十八日入所すべしと

社會事業懇話會

林海善、李完鎔、徐光前諸氏外社會事業關係者の發起にて來る十三日午後五時より明月館に於て社會事業關係者並に各種社會事業當局者の社會事業懇話會を開催し各種社會事業に關する狀況報告意見交換等ある筈なるが社會事業に留意する人士の多數出席を希望する由にて會費二圓持參されたしと

する商工業地の子弟入學し居れるが之を一變して農產地の子弟中三班の處分に行き詰まるものを入學せしめ風土及至は地方の狀勢に通ぜしめ滿洲の後間地方に移轉を希望する者に對し間島まで行かざるも多少の便宜を與へんか移住者も漸く增加するを得べく種々なる方面より見て國策上非常の利益あるを信ず云々

鎭南浦郵便自動車

平安南道鎭南浦郵便局郵便物は從來鎭南浦平壤間の郵便物を人車にて遞送し居たるが近時郵便物增加したるに付き之が運送を圖る爲め自動車を使用することゝし來る十一日より實行の筈

して日本に對抗すと云ふ條約を締結して哈爾賓で現金十一萬圓と銃器二千挺の交付を受けたさうであるが此金も所謂幹部といふ連中の遊興費に當てられるんだといふので鮮人中でも識者は顰を顰めて居る

奉天學生視察

奉天普通學校生徒二十名は朝鮮視察の爲め奉天領事館案內の下に十一日來城四五日間滯在の豫定なるが總督府にては之が一行に對し十三日第二會議室に於て朝鮮事情及各種活動寫眞を映寫觀覽せしむる筈

一、金剛山 二、朝鮮事情 三、內地事情 四、東宮殿下御渡歐實況

宮崎縣商業生徒修學旅行 宮崎縣立都城商業學校生徒約四十名は來る四月京城經由滿洲方面に修學旅行をなす筈

人事消息

▲師上咸南警視 九日夜入城浦尾へ
▲河井朝鮮民報社長 十日朝入城大阪へ
▲井上京管旅客主任 十日朝東京へ三週間の豫定にて出張
▲安藤京管運輸課長 十日朝山上り歸任
▲武內代議士 九日朝釜山通過歸阪
▲藤川忠北知事 九日朝歸任
▲山道代議士 同夜釜山通過內地へ
▲馬野慶南警察部長 九日朝退釜

東西南北

▲最新式潜水艦 最新にして純日本式潜水艦第三十六號は呉海軍工廠で建造されて目下艤裝中だが近く工事完成すべく十五日から廣島灣に出動、約三ヶ月間各種の公試運轉を行ひ三月末第十六潜水隊司令艦として就役する

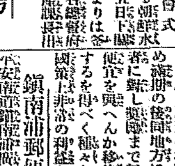
▲木綿●織物●手數料增額 織物消費稅法によると各織物組合をして政府に代り稅金を取立てしむる事となつて居て、その手數料として各組合に取扱稅金額の千分の一以內の交付金を與へて來たが絹織物組合の方は取扱物品の價格が高いから一千分の一でも引合ふが木綿織物組合の方は取扱品の價格が安く之に反比例してその數量が多いのであるから營業者の迷惑甚だしいといふので政府に於ても今回之を增額する事となり休會明けの議會に提案する筈

▲ジョ元帥接伴日割 來る二十日午前十時横濱港の佛艦モンカルム號で來航の佛國元帥ジョッフル氏の接伴日割は凡そ左の通りである▲第一日午前横濱入港直ちに入京(離宮に投ぜらる)▲第二日午前十時宮中に伺候、特派大使の資格にて陛下に謁見式、參內皇后陛下に謁見、正午宮中午餐會、午後多分陸海軍省訪問、夕外相の晩餐會▲第三日午前攝政宮殿下に謁見、夫人令孃同伴皇后陛下に謁見、首相の午餐會佛國大使館の晩餐會▲第四日ジョッフル元帥の晩餐會▲第五日高橋首相の午餐會、ジョッフル元帥の晩餐會

▲假政府と勞農政府 上海に在る假政府は常に財政窮乏し內部に暗鬪絕えず且つ外部よりの壓迫甚だしく衰滅に瀕したが最近上海で露國勞農政府の代表者と、假政府の代表者とが協議一致

梅にも春

上司小劍



【一】

久しく雨が降らないで、土は白く乾いてゐた、狹い往來に格子窓を向けた二階の、それと丁度向き合つた裏窓の硝子戶の外には、粉かけた植木鉢が見える。其處へ飛びやうに魔除に並べられた植木鉢の木に多情れが來て、土には水分もなく、稍や枝は今にも燒き付けになりさうである其處で日なたぼつこに來た三匹の小猫は、三四年このかたこの家の緣の下を住み家にして、天氣が好ければ所を狙ひ步いてゐる野良猫の腹から生れたので、いつしかこの物干臺の上へ現れ、植木鉢と植木鉢との間に腰てゐる。

雪枝は每日この往來に面した窓の前に机を据いて、窓に背を向けて裏窓の方を見ながら、去年あたりから習ひかけたフランス語の復習をしたり、飜譯紙を舒べて細い萬年筆で小品文のやうなものを書いてみたりしてゐる。

寒い時でも、前後の窓を開け放すと、西から東へ二階の座敷を貫いて行く風が、雪枝には最も爽かに快よいのであつた。彼女の憧憬や空想は、いつもこの時にむら〳〵と捲き起つて、明るい〳〵光りの世界が、周圍に擴がつて行くのを感じた、さうして、この明るい純粹な光りの世界は、懷かしい戀愛の笑みを湛へて自分を待つてゐてくれるやうな氣がする。しかしそれはいつになつたら到達する世界であるか、雪枝にもとより分りさうがなかつた。

しかしながら、其爽かに快よい刺戟の時間が過ぎ去つて、裏の窓も、前の窓も、ぴたりと閉められてしまうと前の光りの世界とは反對に、暗黑の底知れぬ深い淵が彼女の行く手に横たはつて、彼女は一步々々其處に近づいて行くといふやうな氣がした。

さうして、覺えず慄然と身ぶるいをすることもあつた、そんな時、雪枝の身體は何となく懈く、疲れきつたやうで、机に向つてみたとて、讀むことも書くことも出來なかつた頭は重く、胸のしんに痛みを感じて一つの物をヂッと凝視めてゐるにさへ堪へなかつた。

雪枝は此頃自分の健康がだん〳〵と毀されて行つて、生々した若さから日に增しに見棄てられて行くのを感じた。さうして、つひ先頃まで、ふくらかに膨みを帶びてゐた手首や、むつちりと盛り上がつてゐた腿の肉が、見苦しく瘦せて、青い筋が其處んだ皮膚の上へ現はれかけて來たのに氣が付いた。さうして彼女は失はれて行く青春に對して、痛ましい別離を捧げたいと思つた。彼女はもうそんなことに向つて滅す澁ささへ缺乏しかけてゐた。

雪枝は何もかも總てを、運命の手に任せてゐる。其諦めたやうな心の底に、寂びも、かなしみも、憐みも、過去のことを皆埋めておきたいと思つた。さうして彼女は、其園に自分一人の天地を創造して、孤獨の生活を送つて行きたいと考へてゐる。

改善すべき市の施設

議員の民選を有意義にせよ（上）

大連市長 村井啓太郎氏談

【大連】大連市の施設事業は頗る多事多端であるが就中市及職員の組織を改善することが尤も急務中の急務である。是は凡ての施設の出發點であるからである。此職員の實施の選びとなつた民選議員の事は所謂成るの日に成るのではなく、其の淵源する所は大正六年八月時の大連市長から大内民政署長へ建議したるものに基く。其大要は左記の通りである。

議員の定數三十名とあるを三十六名に增加すること

（理由）大連民政署六月末の調査に依れば大連市の人口は日本人三萬七千七百八十三人、支那人四萬六千九十八人計八萬四千六百九十三人なるも將來に之を調査するときは九萬を下らざるものと思惟す殊に日に月に發展する當市の現況に觀れば遠からずして人口十萬以上を數ふるに至るべきは疑ふに難からず然るに内地市制に依るも議員數の三十名は人口五萬以下の市の規定に過ぎざるの嫌あるが故に市制の規定に倣ひ更に六名を增加し三十六名の定數に改められんことを望む

市會に議長及副議長を置くこと

（理由）市長が市會の議長となるは市會の進行上其他不便の點少からざるを以て市制の規定に依り議員中より議長及副議長を選擧することに改められんことを望む

と云ふのであつた。其後大正九年二月高橋市長代理助役より林關東長官に建議した主旨の大要は斯うであつた

凡そ地方の事務に關し其の地方住民をして參與せしむるの有益なるは敢て喋々を要せざる處にして大連及旅順市制實施の準備も亦之に外ならず惟ふに大連自治制施行以來正に十有五年此間時に市況の消長ありしと雖も之れを近四五年間の進步發達に見るも洵に著しきものあり日本人口のみを以てするも既に六萬に埀んとす而かも其資力智識其他自治市民たる資格に於て他の内外先進都市に比し毫も遜色なきは一般の承認する所なり加之我大連は國家的國際使命を有する都市として其盛衰は直ちに帝國の得失となるが故に在住邦人の利害に影響を及ぼすが故に大連の都市的施設事業を進捗し之が完成を期せざるべからず之が爲には直接利害關係を有する市民をして事務に關らしむるを最も必要とすべく即ち官に於て其機軸を握り方針を授け其適當なる事務は擧げて之を市民の自治に委ねなば官の繁雜を省き併せて市民をして國家に對する本務を盡さしむる所以の道なりと思料す

惟ふに官治行政必ずしも不利益とのみ斷ずべからざるも由來我大連は其民政署長を代ふること頗る頻繁にして既往十五年間に於て實に九人の多きに及び其一代の任期平均僅に一年數月に過ぎず此の間に於ける施政の一張一弛は市民の不安となり市の發展上至大の影響を來したるは行政上の一大缺陷と謂ふべく其國家的使命を果す上に於て更に一層の考慮を要す殊に市務が先進都市を凌駕し居る以上市民に自治の責任を分ち公事に盡さしむることゝせば假令官制の改革上市長の交迭を見ることあるも市は獨立自營以て其基礎を鞏固ならしむるのみならず國家百年の計に副ふ所以ならむ依て此際大連市の權限を擴張して文明都市に於ける自治行政の權能を概括的に付與せられんことを請ふと共に市會議員の選擧方法及市會の組織を改正して其の權能の發揮に應えんことを欲す

平壌電力問題

屠蘇の醉覺めて愈よ實際化す

兩會社の聲明近し

市民大會の議燃ゆ

【平壌】平壌電氣會社對需要家の電力問題は本紙の報道に依つて點火せられた平壌電力問題は最初は會議所一局部の問題とせられ次には會議所の改善問題かの如く思はれて居たが何時しか八萬市民は之が

各自の生活問題である事に

自覺し京城日報の報道は公正公平なる報道に依つて遂に問題の中核を知り此へ來つた平電の不平は爆發して四方に反平電の聲は昂まつた然も時恰も歳末に際し繁忙の間に越年せんとする平壌に電力使用者の不平が擲識されるや平電は大迷惑を感じた上本紙に一部顧客の需要者が平電を離れて光力低下の事實を指摘し更に平電が二時間に亘る大停電をして市民は大迷惑を感じた上本紙に一部顧客は急轉直下平電の態度を揣摩したので憤慨した平壌市民は『團結して』との聲を高め市民大會を開いて曲直を決せんとの輿論の間に心忙しく越年した明くれば大正十一年一月一日公會堂に新年名刺交換會が開催されたが賑やかなるべき筈の宴にも大廣間の此處に彼處に參會者は相寄つて電力問題が口にされ常にもあらず緊張して居た參會者の間にも問題は漸次に擴大して松の内も過ぎた昨日今日平壌有識者の間には口々に『市民大會』が叫ばれ出した商業會議所會頭委員長内田錄雄氏は『平壌電力問題は決して政爭の具ではない我等八萬市民の生活問題である歳末を遂つて時分は宜し喧騒の際でも醒めたら早速に市民大會を開いて安い電燈を安い電力を得なければならぬ一圓十錢の電燈料が八十錢になり七十錢となる問題に

市民の誰が反對するものぞ

平電と需要家双方の意見を聞いた上適當な料金が算定されたら早速市民大會を開かねばならぬ』と言ひ續けて十七日には平壌士紳岡三三氏は問題に冷淡な一部の人は市民大會を開くさうだが徒々の發起かと我々に聞くが私は答へて市民全部一人々々に關はる問題に……くと規定されてあるので其日になれば議員は職に召ばれなくとも集まつて來て議長を選び議事を進める平壌の市民大會も其通りで結構である發起者などは入らない日時が當合はされたら

其日に集り座長を作り決議

をすれば良いのだと言つて居いた平壌も此處まで進まなければならぬ』と語り商業會議所書記長小林文三氏は『こんな問題が赤裸々に示されては市民たる者が默つて居られるか宜しく市民大會を開いて市民の聲を聽くべきである平壌では大同江架橋や平元鐵道促成の爲めの市民大會は開かれたが民間の問題では現在問題と此の度の問題とである前のは思想の問題であり今度のは生活上の問題である電燈の安くなる迄市民の理想が達せられる迄絶叫しなければならぬ』と熱心に說いて居る市民は最早問題の極度に達せんとして居る『近く市民の期待に沿ひて解決せんと』答へた電興は如何なる可能料金を提供するか？不平の焦點となれる平電は市民に對して如何に陳辯し如何に料金を改正せんとするか？

孰れ近日中に公にせられる

であらうが兩社の態度如何に依つて市民最後の態度は決せられるべく平電の料金不當とあらば來る二十日頃市民大會は開催される模樣である

滿洲米輸出緩和

【安東縣】滿洲に生産する米穀の數量は二十五萬石と稱せらるゝも其の實數は遙る多量に達する見込みにして現在に於て鴨綠江流域は勿論安奉線本線沿線の各地方は東邊道管内の各縣北は新民府附近より鐵嶺近くに至るまで米穀の生産せざる處なき程にして其の指揮宜しきを得ば南滿洲にのみに於ける米の産額は百萬石に達する事難きにあらざるべく尚ほ支那當局の方針にして稻作問題の解決せらるゝに於ては各大小河川の流域は殆ど水稻の栽培地となるを得べく然して高粱、大豆、包米等の作物より變じ水稻の大生産地となるを得べし然るに從來滿洲産の玄白米を朝鮮又は内地に輸出せんとする場合は一擔ち百斤に付一海關兩の課稅と輸出許可を要し取扱は殆ど一種の禁輸的かの觀ありたり然るに最近に到り輸出許可を得る事は從前に比し非常に緩和せらるゝ事となりたるは最も慶ぶべき現象なりと云ふを得べし聞く所の者の談によれば一擔一海關兩より打算するに於て玄米一石に要する課稅は二兩五錢に該當し一石に付三圓五十錢の關稅を要する譯なるが滿洲米が一石三十圓とせば三圓五十錢の關稅と外に手數料等を要するが故に假りに朝鮮に於て石當り三十五圓見當にて取引せらるゝとすれば滿洲米の輸出も採算不可能とせられつゝありと

築港請願

百餘名連署で

【鎭南浦】鎭南浦築港完成に關し府民より議會へ宛て建議案を提出すべき事となれるは既報の通りなるが右請願書には府内は素より平壤元山兩地より二浦沙里院等の公職者及代表的有力者多數連署の筈なりと云へば其數百餘名を算すべしと

一般商況一束

【安東縣】新年明け商況に於ける安東の一般商況を聞くに大要左の如し

▲白米　滿洲米の白米は依然として鮮米を見ず需用口の需用漸々ありしも商況を見ず需要口の需用漸々あり鮮寶特等石三十圓、二等米二十九圓五十錢見當にして小賣は石三十三圓、三十二圓の見當なり

▲砂糖　舊正前を控へ居れるも鮮安の關係上支那人の買ひ進み薄し滿洲糖は百三十五斤俵にて十八圓より十九圓五十錢を唱へ太古糖は百斤俵にて十一圓見當を唱へ居れるが太古糖は目下品據底を告げつゝあり

▲燐寸　現在の安全マッチ中在荷稍多きは東洋マッチ、日本マッチにして一函二百打入り十五圓見當なり又黄燐マッチは在安東の丹藥、日本燐寸を依頼にして九圓見當を持續し居れり

▲麥粉　も舊正を控へ居れるも未だ麥々しき取引を見ざるも何分需用期を控へ居るを以て今後の取引は旺盛を極むべし安東の在貨は約十萬袋の見込みなるが其在貨の主なるものは鐵嶺物を第一とし上海物之に亞げり價格は上物二圓二十五六錢より二圓內外の見當にて取引せられつゝあり

自治學藝會

清津校の試み

【清津】清津小學校は冬季休暇の一ヶ月間を利用し兒童をして自治的に學藝會を催さしめ毎年好成績を擧げ居るが今年も去る八日から中旬にかけて之を行ふ事と成つた會場は最寄の寺院教會又は個人有志の邸宅を借り受けしむる事とし市内を數區に分ちて高級兒童主として之を斡旋して居る當日は無論學校職員も總出で父兄と懇談して教育上の收穫を期して居るのである自治學藝會は全國唯一の壯擧だとて當事者は大に意氣込んで居る

安商新年役員會

【安東縣】安東商業會議所新年第一次役員會を去る七日午後三時より同會議室に於て開會先づ金井會頭より新年挨拶に次ぎ本會議所の會議を以て時間勵行の模範を示したしとの希望を述べ次に第一號議案　各團體聯合して新年宴會を開き日支兩國人の親睦を圖りたしとの件に對して多少の議論ありたるも時日は金井會頭に一任する事と會場は支那料理店鳳江春とする事、主人側は會議所役員、銀行團、貿易商組合、木材商組合、棉絲布商組合の各代表者にして來賓として支那總商會工藝會、絲線行會、木行會、銀行團代表者を招待する事等を可決々定次に

第二號議案　五大案に對し當會議所の態度を決定するの件を附議し

一、多獅島築港の完成を期すべく極力援助するの件は可決々定

二、南滿線の安東發著運賃を距離比例により改正せしむべく且つ日支親善を具體化し帝國の對滿政策を完成する爲め滿鐵本社を奉天に移轉せしむべく聲援するの件　本案に對しては種々の議論あり本社の奉天移轉問題は寧ろ奉天商業會議所の提唱すべき問題なるを以て當會議所としては之を聲援するに止むるを至當とすべしと決定

三、水力電氣會社創設に關する件　本問題には滿場異議なし先づ朝鮮總督府及び滿鐵本社に對し其の踏査方を依賴し其の促進運動をなす事を決せり

四、滿洲産米穀の輸出禁止を解除すべく其の交渉を外務省に陳情するの件は滿場異議なく可決々定

五、日支合辦特産物取引所創立の件　本問題は現在の安東取引所理事者と之が組織に意見の交換をなすを要す又支那側にありては定期取引を一種の賭博と思惟し懼れざるの傾向あり殊に現在鎭市、銀市等の設備あり現物取引の機關たるを以て直ちに問題とするは不可なり依つて一先づ有志者をして適當の機會を利用し日支當業者に機運を促進するに止めんとの議に決定

六、職員採用の件　是は昨年十月中東亞同文書院を卒業したる丸山寮男を招聘する件を可決定し外に二三の雜件を審議して散會したり

新設さるゝ上三峰郵便所

【清津】咸北上三峰は國境に沿ひ豆滿江鐵道の終點として對岸との通路に當る要地なるが、從來郵便所の設け無く公衆の不便甚だしかりしを以て今回清津局では數日前より局員を特派し郵便所設置に關する調査を行はしめて居る多分近々實現の運びを見るであらうと

築港問題會議

【安東縣】多獅島築港期成同盟會の役員會を九日午後一時より安東商業會議所に於て開會、同三時より多田築港期成同盟會長、金井安東商業會議所會頭、有馬同評議長の上京運動狀況の報告會を開きたり

斷水當分繼續

【安東縣】安東の水道は毎年結氷期より解氷期に亘り數ヶ月間は殆ど毎夜二時間の斷水をなすを例とし殊に冬期出火の多き場合とて市民は非常の不安を感ずる次第なるを以て安東地方事務所に於ては一昨年水源池の地下水の放散を防ぐ爲め數十萬圓の工費を投じ冬期斷水を防止せんとしたるも今年も其の効なく擴張の斷水は時間内の斷水を見る事あり各家庭は非常の迷惑を感じ居れるが水道當事者の語る處によれば當分の斷水は免れざるべしと

北鮮武道大會

と遠藤巡査部長の表彰

【羅南】來る十五日を卜し咸北道廳では北鮮武道大會を開き鏡城羅南道の多く且つ咸北にも勝らぬから尙ほ大試合を行ふ警官や軍隊に有段者もとて當日は定めて壯觀であらふ、尙ほ同日は今春不逞鮮人の侵入に際し勇敢に鮮人二名を逮捕せる羅城派出所茂山署の遠藤巡査部長の功勞表彰式をも擧行するはづである

國境方面は

大吹雪

【安東縣】安東縣新義州地方は八日午後十時頃より大降雪あり九日午前中は大吹雪となり深き處に於て約一尺の積雪を見たり近來稀なる大降雪なりしが大したる損害はなかりし模樣なり

【新義州】新義州地方は八日夜來大吹雪にて九日朝十時迄の降雪量十二糎四ミリ平均四寸五分を算したが場所に依つては積雪尺餘に及び安義間氷上交通は杜絶した此の爲め鐵道の運轉も一時稍遅れたりしが

仁川の寒稽古

【仁川】仁川警察武道部では來る十日午後七時より三週間仁川分監合同盛大に

【仁川】仁川穴門外の崖下に消防詰所を設置する事は既報の如くであるが今回其設計も出來愈々工事に着手する迄に進捗した建物は煉瓦建で約十餘坪に過ぎぬが體裁の奇麗な事は穴門前の風致に却て趣きあらしむる設計に成つて居ると云ふ而して穴門上の最高地點に高さ四十尺の望樓を建てる筈で茲に立つて市中を瞰下すると四周悉く一眸の裡に集まると云ふので火災發見其他には最も好適の設備であると云はれて居る唯此の望樓の設計が未著の爲めに之が完成を俟つて請負入札に附し直に實行四月頃迄には遲くも完成したい豫定であると

運動團協議會

【安東縣】安東運動團に於ては近々氷滑りの好期に入り來りたるを以て近く幹事會を開きスケート開催に關する件に付協議會を開くとぞべし

新義州の陸軍始

【新義州】新義州守備隊にては八日陸軍始に際し分列式を擧行するに換へ午前五時半より兵員全部を非常呼集し是を二班に別ち駈足にて市內を一巡せしめたる外聯隊後大島中佐以下將校全部擊劍試合をなし大に志氣を鼓舞したと

消防詰所設置

仁川武道部では來る十日より三週間毎日午後七時から武德館で寒稽古を催ふす事に決定した本年は仁川分監山手町穴門丘上の武德館で合同最も盛大に行ふ筈で寒夜の夕べ竹刀を肩に勇猛を誇る青年は幾十となく健鬪に集まるだらう而して二十日間の猛稽古を終つて本年は武德館開設第一回の芽出度い鏡開きを行ふ筈であるが鏡道に柔道には定めて稀なる盛況を見るだらうと來つて此の勇壯の寒稽古に參列尙武の誠心を緩勵すべきであらう

北鮮ロマンス

〔一〕

雪の名所に雪が無い
廿年前は大雪に泣かされた

【元山】◆北鮮一帶は雪の名所と云はれて居るが近年は降雪が少ない元山の初雪は毎年十二月の下旬とどは定つて居るものゝ近年元山の多い附近の山々も白銀の雪を戴くとモウ野も山も雪に埋もれるのだが今年は何う云ふものか雪が地に影を止め無いチラく降り出したと思ふと直ぐ消えて終ふ雪の名所の元山で雪の無い新年を迎へた事は殆ど無いと云つてもよからうと古老は語つた

◆城津、端川其他北鮮沿岸の市街は雪が多い、明けて元山は大雪の降る處で北鮮、北滿道路に氣候が似ている元山は冬季西から吹く風の強い處でこの風が吹き出すと水氣のあるものは忽ち凍つて了ふ、氣溫の降下するのは多く未明頃からで氷點下廿三度を示した事もあつたさうだが斯う云ふ酷寒の襲來するのは數年に一度位より無いこの兩三年は極めて暖が溫和で三寒四溫も一向際立つて感じない、京城方面に比べると遙かに凌ぎよいやうだ

◆冠山も二十年ほど前には隨分酷寒と大雪に泣かされた事が多かつたさうだ、草分けと云ふべき某老人の話によると或年の元旦の夜一夜の間に雪が軒を埋るばかりに降り積つて往來どころか近隣へ年禮に出掛ける事も出來ない井戸が雪に埋つて水を汲む事が出來無いので雪の塊を土瓶に入れて溶して飲む始末それに人家の遠い郊外で買物をするにも何一つ近所では手に入らない、米穀を始め野菜や豆腐を買ふには新市街から舊市街へ行かねばならない新市街と云つても殆ど名ばかりで人家は數へるほどしか無い

◆隣家との交通は雪の中に穴を明けて潜つたものだ、斯う云ふ大雪の年は寒氣も酷いもので降つた雪は片つ端から凍り固まつて氷塊が出來る、是が四月の聲を聽く迄現狀維持と來てゐるんだから離つたもので無い、實際冠山に永く住んでゐる人は度々大雪に泣かされたさうだ、それから十數年前の邦暦は凶かつたが酷い寒氣が續いた事が有つた、この時ばかりは濫突から一歩も外へ出たら最後水氣のあるものは見る間に凍つた、海岸から葛麻半島まで海上二浬の間三尺以上の厚い氷が張り詰めたので鮮人は牛を曳いて渡つたものだスケートも盛んに行はれたが四月頃の解氷時には實に危險であつた

地方集會

▲篠田知事夫人清宴【平壌】平安南道知事夫人松枝子は十日正午より官邸に愛國婦人會委員十數名を招待新年宴會を開けり

▲大分縣人會【安東縣】當地在住大分縣人會は來る十四五日頃を期し新年宴會を兼ねたる懇親會を開くべし

▲愛婦新年會【鎭南浦】愛國婦人會支部に於ては來る十六日午後一時より東本願寺に於て定例委員會を開き新年の交禮を爲すべしと

▲米穀商組合宴會【安東縣】安東米穀商組合は六日午後六時より料亭由良の助に於て新年宴會を開きたるが非常の盛會なりしと

▲婦人會新年宴【仁川】仁川愛國婦人會並に篤志看護婦人會は來る十四日午後一時から仁川俱樂部樓上で新年宴會を開く筈であるが同婦人會では目下俱樂部樓上で事業部を起して盛んに小供服其他の裁縫に特價販賣を行つて聊か乍らも社會奉仕をして居るが今回は之等の紹介自祝の意味とを兼ね數百名の會員出席して盛大に宴を張ると餘興其他の準備は目下考案中であると

急告

『星亘』と稱するもの本社記者と自稱し木浦地方を徘徊し居る由なるも本社には右樣の者無之候に付茲に急告候也

一月十日

京城日報社

地方人事

▲横井鈴木商店京城支店來釜中の處九日夜歸城（釜山）

▲小坂唯太郎氏（釜山學組員）公務を帶び八日朝京城へ（釜山）

▲佐々木清綱氏（同）同上

▲吉崎宗一氏（同）同上

▲野田勒雄氏（釜山地方法院檢事正）七日夜歸任

京日お伽講演會

時日　一月十一日午前九時

場所　大田小學校講堂

講師　八島柳堂氏

主催　京城日報大田支局

謹賀新年
旭町二丁目三　大久保雅彥　電話八三九番
旭町一丁目九九　福田源一　電話七七七番
黃金町二丁目一四八　赤尾虎吉　電話一六三九番
三角町七二　木尾虎之助　電話三七五番
明治町一丁目　朝倉外茂鐵　電話一六二八
明治町二ノ一〇五　武智弘方　電話一七九五

謹賀新年
奉天郵便局長
水川富平

謹賀新年
奉天
滿洲晝夜金融株式會社

謹賀新年
中日合辦
奉天馬鐵公司

謹賀新年
奉天
庵谷忱

謹賀新年
奉天
原口聞一

謹賀新年
奉天朝鮮人協會副會長
朴昌植

謹賀新年
奉天
高等旅館　都ホテル

謹賀新年
奉天
高等旅館　瀋陽館

謹賀新年
奉天
南滿洲工業株式會社

謹賀新年
奉天
株式會社　奉天商品證券交易所

謹賀新年
奉天
大倉組
川本靜夫

謹賀新年
奉天
正金銀行支店
阿山隆介

謹賀新年
奉天
日支合辦　東省實業株式會社
專務取締役高橋貫一

謹賀新年
奉天
東洋拓殖株式會社奉天支店
支店長　堀諫

謹賀新年
奉天
三浦商會
材木商　製材所
吉林　同出張所
鞍山　同出張所

謹賀新年
千鳥正宗支店
宮田宗二郎
仁川港本町四丁目
電話三五九番
振替京城一八七番

千鳥正宗出張所
宮田宗二郎
京城太平通二丁目
電話一五一五番

旅行家ノ必需品
トランク・カバン
品質價格獨歩
製造元京城本町二
向井カバン店
電話二四〇四

謹賀新年
奉天
京城日報販賣店
義道洋行

謹賀新年
奉天
滿蒙毛織會社特約店
滿蒙商會

謹賀新年
奉天
書籍雜誌新聞文房具
山陽堂書店

謹賀新年
奉天加茂町
公株信託株式會社

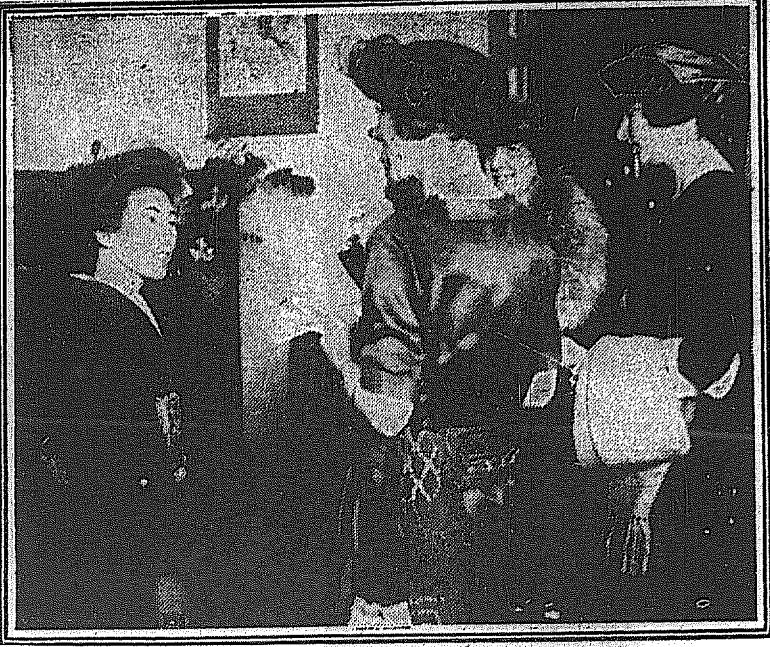
恭賀新年
滿蒙重要物產直輸出
奉天
貿易商　改進洋行
科目　大豆、豆粕、小豆、粟、高粱、玉蜀黍、麥、米糠、胡麻荏子、大小麥子
日本電話長八〇四番
中國電話二三五八番

謹賀新年
奉天加茂町十一番地
奉天取引所信託株式會社
營業目的
一、奉天取引所ニ於テ成立シタル賣買取引ノ履行、擔保及其ノ清算事務
二、物件ノ寄託又ハ保管
三、前各號ノ事業ニ附隨スル事務
取締役社長　石田武亥
同　原口聞一
同　竹中政一
同　多田吉次郎
同　望月貫太郎
監査役　宮崎利一
同　熊谷正九郎
相談役　鹿島良

謹賀新年
奉天商品證券交易所
證券部仲買人組合
南部興一商店
野口鶴市
三喜株式店
金桝株式店
丸大株式店
喜久屋株式店
福星公司證券部
寶商會
奉天證券公司
丸八株式店
大草株式店
太濟號證券部
松岡株式店
井上徹朔
瀋陽證券公司
富屋株式店
日華株式店
川岸株式店
岡崎株式店
共秀株式店
野口重之助商店
三裕證券部　若杉鐵之助
高橋信雄株式店
稻垣株式店
津村平次郎商店

一しほの趣を添へた 雪の日の大茶話會
鐵色縮緬の紋服姿で 愛嬌の好い總督夫人

新年の趣向として內鮮外の夫人約三百名の知友を招待した總督夫人春子の方のアツトホームは全市一面の銀世界を現出した九日午後二時より一入に趣き深い總督官邸で催された此日春子夫人には鐵色縮緬の紋服姿で總督と共に玄關左手の第一客室に於て自動車を驅られて參集する賓客を迎へられた當日の接待役は赤池、柴田、有吉各局長夫人、伊藤、秘書官夫人、工藤知事夫人、吉松府尹夫人、時實警察部長夫人、松永外事課長令嬢等で來會者は各國領事夫妻林英國男爵夫人、韓昌洙、趙重應男爵夫人等、仁川のベンネット氏夫妻其他內外知名の夫人達三百に近かつた總督夫人は溫顏に一段の笑みを湛へて一々懇ろに新年の辭を交され夫れより大食堂に於て茶菓の饗應があり和氣藹々裡に終了したのは五時過ぎであつた、當日は外國婦人を魅了しつゝある總督夫人であつた



『公設市場も廉くない』
と云ふ聲が高まつて來た
若し事實とすれば存立の意義はない
果して高いか廉いか

『公設市場も廉くない』近頃斯うした聲が一般府民の間に昂まつて來た、府當局が物價騰貴の現狀に鑑み社會的施設の一端として府民の生活難を緩和し併せて暴利を貪る奸商を牽制し以て必然的に物價を調節しやうとの目的から設置したのが此公設市場である『公設市場も廉くない』と云ふ聲が若し果して事實であるなればソレは云ふ迄もなく公設市場としての目的使命に悖る譯であるから宜しく府民は警鐘を鳴らして府當局並に市場商人の反省を促し同時に其改善を求めねばならぬ、公設市場は果して高いか廉いか、記者は此の問題に向つて一つの礫子を投げて見た

羊頭を掲げて 狗肉を賣る
とは正に此の事か
【一般小賣店との比較】某有力者の調査

現在京城の公設市場は明治町、花園町、龍山の三箇所であるが此の公設市場の賣値が市價に比較して餘り廉くないと云ふのは事實である

其證據 は第一市場附近の小賣店の賣品を見ても判ると思ふ第一市場附近の小賣店は市場の勢力に驚倒せられて將に廢滅せんばかりの萎れ方であつたが近來次第に復活して今日では最う非常な繁昌である是は公設市場も餘り廉くなく却て其附近の小賣店の方が廉いと云ふ事が判つた結果である第二は公設市場を利用するものは其附近の者よりも却て

遠隔地 の者に多い附近の者が利用しなくなつたのは第一の理由に關聯し遠隔地の者は他の小賣店と比較對照する機會を持たぬところから公設市場は矢張り廉いと思つて遙々足を運ぶものらしい私は最近各公設市場と一般小賣店につき數日に亘つて調査して見たが其結果によると寧か不幸か『公設市場も廉くない』と云ふ聲を裏書するに充分であつた勿論中には一般小賣店に比して多少價格の廉いものもあるがソレは極めて

僅少の 差に過ぎない今私の調査した所によつて普通商店よりも廉いもの同價のもの高いもの三通りに亘つて其品目を擧げて見やう

安いもの 罐詰、瓶詰の類で値段の一目瞭然たるもの及び正札附のもの(胡椒、星印バター、味の素、豆類)

同価の物 (コ、ア、二番、星印ソース、娘印醋の素、味の素、乾饂飩、白米、木炭、薪、金物類)

高いもの (牛肉、生魚、白菜、蔬菜、馬鈴薯其他青物)

品質に 於て落ちるやうで右の中同値のものと雖も一般小賣店にくらべると概してある斯う說き詰めて見ると公設市場も決して廉くはないと云ふ結論に到達する一方私設市場では公設と市場同値に賣つて然も難逢も掛け賣もして居るがソレでも猶且非常な利益があると云ふから此邊から察して公設市場が如何に暴利を貪りつゝあるかが判ると思ふ社會事業と云ふ美名を以て善良なる府民の眼を蔽ふて居る公設市場は正に『羊頭を掲げて狗肉を賣る』ものである市場商人の醜態跋扈な心事は固より憎むべしであるが市場商人をして斯く跋扈跳梁せしむるに至つたのは要するに府當局の監督宜しきを得ない爲であつて其の責任たるや決して輕からぬのである府民の汗と膏とを掠くの如き無益な非難に甘じ然も一部商人の私腹を肥させる爲の公設市場なら寧ろない方が宜しい私は府當局並に市場商人の反省を望んで止まぬものである

儲かる市場
八百圓でも株を賣らぬ【某消息通談】

公設市場の儲かる事は非常なものである、ソレは何故かと云ふと第一家賃や營業税が要らぬ第二現金取引故掛け倒れになる憂ひがなく集金費が要らぬ、其上賣値は一般小賣店と同じ多少安いものはあつても是はホンの申譯だけと云ふのだから儲かるのも無理ではない今日市場商人の權利株は五百圓から八百圓を離へて居るが彼等は八百圓積んでも決して賣らうとは云はない賣らぬ筈だ素適に儲かるからね

府の態度 は何うか

『公設市場も廉くない』と云ふ聲に對して府當局はドンな考へを持つて居るであらうか、そして若し以上栗々有力者の談話にもある通り一般小賣店より廉くないとしたら今後ドンな方針を採るであらうか、試みに當面の責任者たる吉松府尹の胸の中を叩いて見やう

長崎市の大火
火元は筑町の乾物商 全燒百十九戸

九日拂曉四時長崎市筑町小野原乾物商より失火火はまたゝく間に燃へ擴がり市內各消防隊は極力消火に努めたが火勢益猛烈となり公設市場を燒き下町四丁目全部に延燒し全燒百十九戸を出し七時すぎ漸く鎭火した原因損害等は取調中なるも未だ判明せず目下取調中(長崎電報)

屠蘇に醉ふ 晴の禮裝
將校婦人の新年互禮會

龍山なる將校婦人團の新年互禮會は十日午後一時より三坂通りの偕行社で催された會場にあてられた階上の大廣間は無數の萬國國旗もて裝飾され華やかな氣分の裡に集まる婦人達は淨法寺師團長夫人、安藤軍參謀長夫人、奧田旅團長夫人、西田師團參謀長夫人其の他約百余名晴の禮裝姿もけふは一際美々しく睦し寄りくに年賀の辭が取り交されると定刻淨法寺夫人の簡單な新年の挨拶があつて開會屠蘇の小宴に入り、洋々たる春色滿堪に漲つて四時過ぎ散會談笑裡に閉會を告げたが其の間…の演奏其の他餘興をかへて落語等の余興あり、非常に盛會であつた

間島偵察隊
無事任務を果して歸る

成鏡南道咸興警察署長樋上佐吉氏を隊長として二十餘名の警官を以て組織せられた間島偵察隊は客年十一月二十日惠山鎭を經て對岸に入り間島內の和龍安圖長白の各縣にわたり奧地深く山野を跋涉し風雪嚴寒と闘ひ五十日間地理物情を詳細に偵察し首尾よく任務を了したので五日清津に引揚げ即時解散した(清津)

龍山婦人會の初會合
種々の餘興もある

龍山婦人會では來る十一日午後一時半より元町小學校に於て本年度の總會を兼ねて新年名刺交換の茶話會を開催する事になり會上學校を中心にして學校と家庭の連絡をとり婦人の修養親睦の爲にとて生れた龍山婦人會の事とて有志の餘興が試みられる筈出席者は至急元町小學校內同會宛申込まれたしと

泥醉して慘死
大同江に墜落

平壤大和町山田牛肉店々員平田捉造(二三)は七日夜十時頃町遊廓に遊び泥醉して歸途より誤つて大同江氷上に墜落し見るに堪へざる慘死を遂げた(平壤)

床しい茶會

京城の茶會同好者の人、石川判事夫人は九日旭町の宅に同好の婦人と會し床しい茶事を催されたが會上には一鎭殖銀支店長夫人丁子屋の小林夫人、京城藝苑の粉川夫人和田八千穗氏令嬢其他十數名參集同氏夫人の手に成る床しいお茶の香たちこめて初春の會合には流石に趣きが深かつた

大吹雪を冒して
平南警察部の大活動

平安南道警察部にては七日以來某重大事件に關する端緒を得大活動を開始し九日の如きは積雪一尺大吹雪を意とせず○○方面に出動し殆ど目的を達した模樣である近く其眞相が發表される筈(平壤)

少年哀話 記念の藤棚
八島柳堂

(下)

『お、お母樣！僕淋しい……』勇さんはほんとうに淋しさうな聲で云ひました。お母樣は何うする事も出來ませんでした。お父樣の眼からは熱い〳〵涙が堰を切つて流れてゐます。『あゝ可哀想だ諦めて下さい、云つても仕方がない事だ……おさうだせめて氣分の慰めなりとも……お父樣が判るかね』『お、勇さん……おゝよく〳〵お前の病氣は乾度よくなるさうだよ、だかね勇さんお父樣は勇さんに謝れなければならない事がある。それは勇さんの貯金だ、貯金は幾等あつたかね』『三十圓……』『おゝさうだ確に三十圓あつた、それを勇さんは何する心算かね』『僕ね僕ねお父樣！あの貯金を何か世の中の爲になる事に費ひたいの』『なに世の中の爲になる事に費ひ度い』お父樣の胸はつまつて何も言へなくなりました。『それではねお父樣！僕あの貯金で學校の運動場に大きな藤棚を作つて頂戴！さうしたら僕死んでもいゝの、ねーお父樣藤棚が出來て葉が茂つて花が咲いたらお友達はそれを僕と思つて見れるでせうね、さうして藤が枯れてなくならない間はお友達は僕の事を忘れないで居るでせうね！』

『何と云ふいぢらしい事を云ふ子供だらう？立派な心掛けを聞いて嬉し涙が溢れたぞ』『おゝ立派な心掛だ、お父樣は……』勇さんはお父樣とお母樣の手を堅く握つたまゝ遂々永い〳〵眠りにつきました。お父樣やお母樣のお歎きは何樣だつたでせう？お父樣！お母樣！と云つて呉れたあの可愛い口は固く鎖されて了つてもう是からはお父樣！お母樣と云ふ言葉を聞く事は出來ないのです。バツタリと閉じた眼！一つとして再び世の中の爲にならないのはありません。又涙の種でないものはありません。

それから幾日か經つた或る日の事でした。學校の運動場の隅つこに藤の木の棚が新しく作られました。藤の木がひよく〳〵ズン〳〵延びて葉は青々と茂りました。『來年からは美しい花が咲く事でせう』と喜びました生徒達は藤棚の下に集つて、勇さんの事を思ひ出すのでした。さうして……藤の花であつたのが白い花が咲く勇さんのやうに清い心を僕に通じたからだと云ふ者が有ります(終)

趣味の婦人
新家庭を彩る 洋弦の手すさび
ほんの眞似事です……と 秘書官夫人 伊藤富士子さん

お正月といへば古くから睦み月と稱へられてる通り流石に誰もの情緒も年を通じての閑な時でいろ〳〵の趣味も此季を背景として格別に趣きの深いものであります、今初春に映へる趣味の婦人を二三御紹介致しましやう(婦人記者)

伊藤總督府秘書官の若夫人富士子さんは讃美歌や和洋樂と頗る趣味に富んだ人で、殊にヴァイオリンには一段の興趣を持つてゐられます、もと

學習院 出身、常盤會の人で當地では今年三度の春を迎へられました、初春の氣も滿ちく〵た大和町三丁目の官舍に此の若夫人を訪ねると、見るからに趣味豐な富士子夫人は淑やかに斯う語られました『私の趣味つて……一番好きなのは矢張音樂でありまして殊に日本音樂よりも洋樂の方へ興味が深うございます洋樂は彼地となく何でも好きですが之も先づ人樣のを

聞く方 でありまして自分のものなど全くお話の外です、性來の好きな道とて、在學當時からヴアイオリンを少し稽古致しましたが、之などもほんの眞似を致すやうな事で、それに今日の樣に家庭の人となりますと、修業なども日々の家用に追ひ廻されて遠のくばかり、おまけに周圍の樣子から致しましても京都では隨分頻繁に

音樂會 なども催され其都度〳〵趣味に引づられては、聞きに行くといつた工合でしたが、當地では其機會なども比較的に少く私のものなど殆ど締麗してる有樣です、子供のない新家庭には掛いものながら……ことに夏の夕などには興を添へるものが多うございます』

關釜連絡船

十一日　釜山發午前六、四〇分　午後八、三〇分
十一日　朝、壹岐丸　夕、高麗丸
十二日　朝、對馬丸　夕、新羅丸
十三日　朝、壹岐丸　夕、高麗丸

成年されの美人(二)

京城券大和家 小奴(廿五歳)

中券 京駒 お多福(廿五歳)

謝近火御見舞
東新地 彌生
電話一四一五番

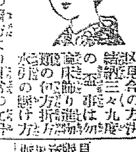
謝近火御見舞
東新地 白楊事 關根定平
電話三三六番

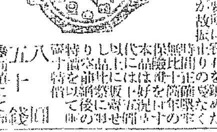
謝近火御見舞
琴住
京城新町東新地十八番
電話五九六番

謝近火御見舞
東新地 圓花
電話一五〇六番

謝近火御見舞
竹本事 武本よし
京城府新町東新地
電話三二〇二番

謝近火御見舞
昨夜失火の節は早速御駈付御盡力に預り且つ御見舞を辱うし御厚志の段難有奉深謝候不取敢茲に御禮申上候
一月十日
新町自働車部 藤江商店
電話二四一番

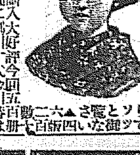
▲美術木版百餘圖 婚禮鏡
井九世家元 松崎先生著
▲儀式、挨拶、應接、一般作法
▲其他日常必須の一般作法

大日本禮節出版部 振替東京四五〇一番

正銀腕時計 特賣

八圓五十錢
大阪市北區 日野時計舖 出張所

賀正 遞信局仁川海事出張所長 園中友太郎
賀正 仁川郵便局長 齋藤小一郎

強胃消化錠
アナタの胃病にはマーゲン

大阪市東區上本町五丁目 田畑保榮房

▲ほんとに▲うれしい寶本(珍畫入)
若き男女の秘密

東京小石川戸崎町十三 錦文堂

純白

お肌を根本から美白にする過酸化水素を適量に泡出す
絹綿の樣な眞白の泡立ちはお子達の皮膚にも滑かに觸れて美しく艶々しくいたします美活石鹸の御入浴は一入の快さを感ぜられます
色白くする過酸化水素含有
美活石鹸

Bikatsu Soap CO. LTD.
‖御試用‖ 到る處の信川ある化粧品小間物店雜貨店にあり御請求を乞ふ若し品切れ等の節は郵券三十錢御送附を乞ふ
製造元 大阪市南區大和町 吉田久四郎商店 工場 日本橋筋三丁目

永久的新事業公開 工業藝品 化學應用製造秘法 無代進呈 無資本 大金儲

金銀 地金高 德力本店 出張所 京城明治町 電話一五七二番

月やく 月經の經球 大阪日本橋 森田屋本店

往診自午前八時至午後十二時 宅診 花柳病は特に夜間診察(午後二時以後) 入院隨意 壬生醫院 仁川仲町一丁目 電話六一六番

石碑は高清

父 儀豫テ病氣ノ處死去致候此段生前辱知諸君へ御通知申上候
追テ來十二日午後一時ヨリ四時迄自宅南大門通五丁目四六左へ入ルニ於テ告別式執行
大正十一年一月十日
男 久保田經義
同 久保田義彰
親戚總代 …淵太四郎
友人總代 池田季雄
內田銓藏

愈來る廿二日(第三日曜日)

箱根の雪

最も服用し易い錠劑の婦人藥

小平理學博士監督製劑

處方公開ミツワ家庭藥三十五方の内

◎ミツワ婦人湯藥

みつわ・ふじんのみぐすり

處方容量用方は説明書にあり

定價　百錠入　金五拾錢

（現品縮寫圖）

適應症候

血の道、頭重、頭痛、逆上、眩暈、貧血、月經不順、腰痛、下腹痛、白帯下、膣炎、子宮內膜炎、子宮外膜炎、喇叭管炎、卵巣炎、妊婦並産婦急病。

婦人病の症狀と療法

血の道（ヒステリー）―神經が過敏になり、妄に興奮し、感情が變り易く、悲觀煩悶し、嫉妬深くなり、我儘になり、頭は重く或は痛み、顔色が悪くなり、時には眩暈がして、眼が見えなくなつたり、耳が遠くなつたり、平素好まぬ者を嗅ぎたがり又食べたがりして、胸苦しく、心悸亢ぶり、呼吸も促り、夜も眠られず、食慾は減り、便通は思ふ樣に無く、月經は不順になり、手足が冷える。斯かる場合には、精神の過勞を避け感情の亢ぶらぬやうにし、ミツワ婦人湯藥を服むに限る。

冷性（貧血）―顔色が蒼褪め、唇や眼瞼結膜が淡紅色になり、僅に動いても呼吸が促り、心悸が亢ぶり、頭痛や胃痛を訴へ、往々耳鳴を發し、夜も眠られず、心身は疲れ、食慾は減り、酸い物を欲しがり、便は秘結し、月經は不順となり、足踝や眼瞼に浮腫が來る。斯かる場合には、精神及身体を安靜にし、適度な運動を爲し、牛乳、鷄卵、綠色の野菜類を攝り、滋養料としてミツワ規那鐵葡萄酒や複方肝油ドロツプスなど鐵を含んだものを用ひ、藥としてミツワ婦人湯藥を服むに限る。

月經不順―月經が來ないで、鼻から血が出たりして、頭痛や腰痛があつて、胸苦しく、胃腸が害はれる無月經。月經のとき、初から出血が多く、或は月經中出血が止まるやうになつては更に劇しくなり、非常に貧血して頭痛、眩暈、耳鳴等がして、ヒステリーに陥る月經過多。月經前から或は月經のときに、子宮が痛み、腰が吊り、下腹が重く、食慾が減り、頭痛がして、悪心や嘔吐を催し、心悸の亢ぶる月經困難。是等の場合には靜に寝て居て刺戟料を使はず、ミツワ婦人湯藥を用ふるに限る。

簡易な用法

本藥は錠劑にしてあるから、彼の振出し藥などゝは異つて、煎じたりする手數をかけ其の上苦いのを堪へて服むやうな不快が無く、其の儘味はずに嚥下してから温かい湯を飲めばそれで十分効くので、藥嫌ひの人にも極手輕に何の苦も無く服めるのである。

本劑の効能と用法

ミツワ婦人湯藥は婦人の體質に鑑みて、其の日常の生活に於ける精神的及肉體的異狀を豫防或は治療する目的で調製したもので、鎭靜、鎭痛、緩下、下毒、補血の五つの作用を具へてゐるから、以上の如き疾病に對して、奏効確實である。それに本藥は錠劑に製つてゐるから煎じたりする手數が無く、其の儘嚥下して後、温湯を飲めば宜いので、苦いとか辛いとか厭な味を感ずることが無くて、至極服み易いものである。

▼如斯人は◎ミツワ婦人湯藥を用ふべし▲

一、血の道の婦人
一、冷性の婦人
一、手足や膝腰の冷る婦人
一、神經過敏の婦人
一、感情の變り易い婦人

一、妄に興奮する婦人
一、頭の重く痛む婦人
一、心悸の亢ぶる婦人
一、逆上する婦人
一、眠られぬ婦人

一、貧血の婦人
一、顔色の蒼褪めた婦人
一、月經の滯る婦人
一、月經の多過ぎる婦人
一、月經不順の婦人
一、白帯下のある婦人

一、腰や下腹の痛む婦人
一、子宮病のある婦人
一、膣炎、喇叭管炎又は卵巣炎の婦人

◎ミツワ婦人坐藥

白帯下其の他婦人生殖器病に卓効ある

みつわ・ふじんびやうのくすり

處方容量用法は説明書にあり

定價　六個入　金五拾錢

（現品縮寫圖）

適應症候

白帯下、膣加答兒、子宮內膜炎、子宮外膜炎、子宮炎、喇叭管炎、卵巣炎。

月經中や産後の不攝生、感冒又は麻疾などから起つて、白帯下を洩らし腰から股が吊るやうに痛み、又下腹が搾られるやうに痛みなどする種々の婦人生殖器病にはミツワ婦人坐藥を毎夜一個宛挿入し、翌朝ミツワ硼酸錠を溶かしたもので洗ふと卓効がある。それに並てミツワ婦人湯藥を內服すれば、効驗は尚一層著しい。

▼如斯人は◎ミツワ婦人坐藥を用ふべし▲

一、白帯下のある婦人
一、子宮の痛む婦人

一、子宮病の婦人
一、膣炎の婦人

一、喇叭管炎のある婦人
一、卵巣炎のある婦人

小田川醫學士編　家庭治療法（全一冊）郵券にて金五拾錢を拂込あれば送呈す。

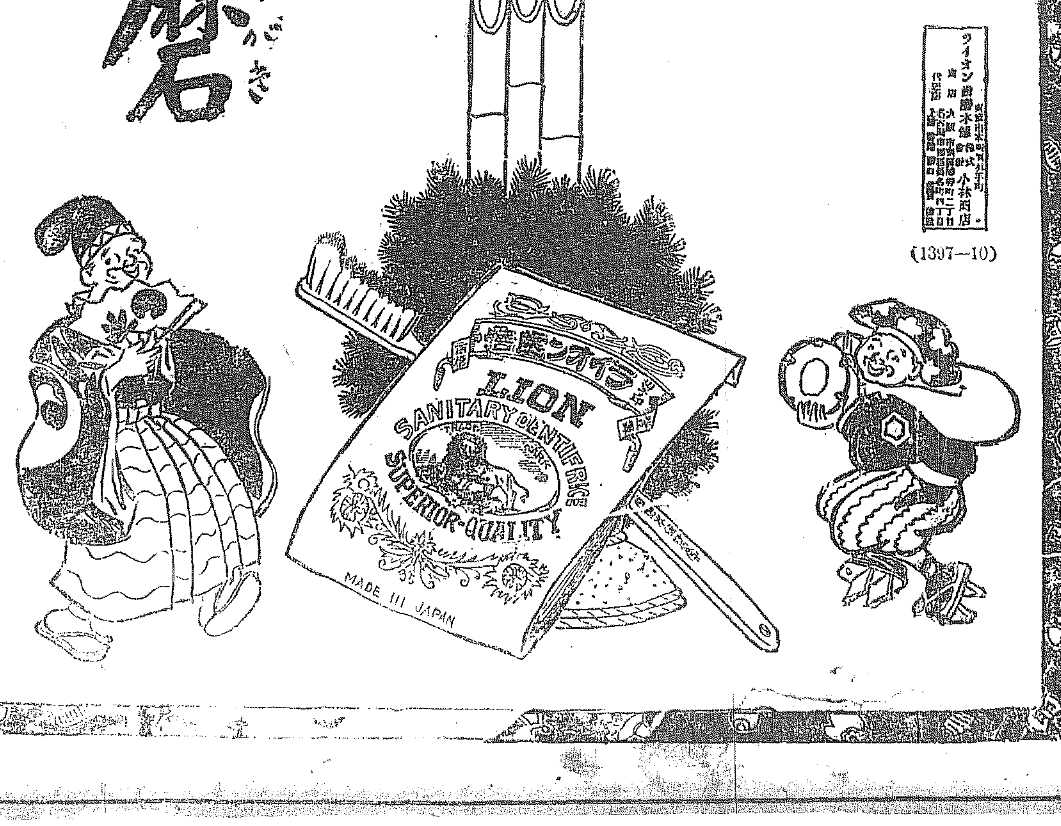
東京橘町　丸見屋商店

新年に臨み

愛用者各位の御健康を祝す。

皆様の御家庭と一番親みの深い

ライオン歯磨



ライオン歯磨本舗　小林商店

（1397—10）

鎭咳祛痰劑

ブロチン

醫學博士吉村寮作先生創製品
實驗諸大家間に好評嘖々
効果佳良・副作用無
服用安全・婦人
小兒も喜で
服用す

各地有名藥店にあり

本社　東京……三共株式會社

出張所　大阪……

DR. XI. 2

新春のお化粧

ホーカー白粉

愛くるしい表情を作る

お正月のお化粧にはノリ、ノビツキの良いホーカー白粉に限ります

朝夕塗ける一滴は 肌の眞底から美しくなる

ホーカー液

安全で且つ調和した美しさを與へる原料の調和した姉妹化粧料

最寄の店に品切の際は二錢切手又は振替で直接本舗へ御注文下さい
ホーカー液　二十八錢　五十八錢、一圓十五錢

ホーカーポマード本舗　堀越嘉太郎商店
東京神田和泉橋　振替東京一五六

定價一瓶三十六錢

寛永武藝試合

小金井芦洲講演

第一九二席

正木残兵衛の宅には種々珍しき茶器道具がある。是は先祖が代々より拝領をしたる茶碗であるとか、此れは何々の茶碗であるとか、色々の珍しいものを見せて呉れる翌日になるとまた誰も来ない、余儀なく出立をする事が出来ない、十時半頃になつて親兵衛が出て来て「サテ若先生、今日は石川軍刀斎殿柳先生の旅日記といふものがございますから是を御覧に入れます」伴五郎も悦んで　伴「ハヽア夫れは〳〵結構なものでござる何うか拝借をいたし度い」石川軍刀斎殿柳と云へば佐々木岸柳と並んで劍殿柳と云はれるほどの武藝の達人、江戸表白山御殿下に御道場があつて、三千人からの御門弟がある、大したお方である、その石川軍刀斎殿柳先生がお若い時分から諸々を御修行なすつて野に臥し山に臥ね艱難辛苦をいたした旅日記何うして此家にあるかは知らぬが定めし面白いものであらう、太刀三寸にして身を轉じ、劍一本持てば御自分の身體が隠れて終ふと云ふ大先生である、實にお偉ひお方だ、夫れに就ても拙者は江戸に離れて他國を知らず、實に井の中の蛙大海の闊きを知らずである、今までは御道場にあつて唯お父上の御教導をのみ受け十分に稽古をいたしては居るが、他國を修行をして歩いた事はない、自分ばかりは相當に腕前が出來ると思つても、他に強い相手がないとも限らぬ、除り口幅ツたい事を申して後悔をするやうな事があつてはならぬ、十分に身を愼み修行を積まんければならぬ、お父上の命を受けて、信州松本まで参らんければならぬ身體、何日までも斯様な處に逗留をいたして居つて御用の際に欠けては、お父上へ對して相濟まぬ、今日は假令如何やうなる事があつても出立をいたさうと決心をいたしましたから　伴「サテ御老人、正木殿、今日まで色々御厄介に相成つたが、今度の旅は少々用向きも帯びて居る事であるし、段々此と取縋がんければ相成らぬ、今日は少々遅いやうであるが是より出立をいたし度いと心得る、左様承知して貰ひ度い　親「大きに御道理さまでございます…エヽ若先生、斯様相成ますれば是非に及びませんから打ち明けてお願ひ申す事がございますが、切望是非お聞届けの程を願はしう存じまする　伴「ハヽア改まつてのお話、正木殿何でござるナ　親「實は若先生、鹽島源治右衛門と云ふ強盗が此の界隈に立ち廻りまして、数多の手下を擁し、表向は天下の軍用金を集めるなんと申して居りますが實は賊の贓で、上方の浪人で鹽島源治右衛門と申しまする、手下の三百人もあらうと云ふ強盗でございます、時に依りますと、白晝手下の者に鐵砲などを擔がせまして、公然と横行いたすこともございます、夜分になりますると、手下の者を八方に分け押込強盗あらゆる亂暴をいたし、此の界隈では怖ち恐れて居ります、婦女を辱し罪なき者を斬り捨て、彼等の爲に辱めを受け、また落命をいたした者も何れ丈けあるか解りませぬ私共に多少、金子の有ると云ふ事を知つて、近日押込に這入つて遣らうなぞと放言いたして居るやうでございます、金子を持つて往かれますだけには差支へはございませんが、萬一人命に間違ひでもあると、夫れこそ申々敷き一大事でございます、若者を召使つて居りますれば申し聞かせてありまするが、中には何な心得違いをして盗賊共に手向はぬ者もないとも限りませぬ、然る時は盗賊のために其者が忽ち斬り捨てられまする、左様な事がありましては、親元へ對しても相濟ませぬ、其れ故何うか御立派な先生に願つて、私共へ御逗留をして居て頂いて、若しその鹽島源治右衛門と申します盗賊が押込んだるその節は、彼れを斬殺して頂から私の願ひのみでなく、諸人の難を除いて戴かうと斯様に思つて居りました、然るに過日掛茶屋で貴方様をお見受け申せば、お年こそお若いが筋骨逞しくお立派なお方、此お方ならばと存じまして、實は若先生を御招待申しますのでございます、若先生、その鹽島源治右衛門と云ふ奴を退治て頂き度う存じますが、如何なものでございませう。

キムラヤ

染物洗張師　清水堂
京城府漢江通三　電話七九四番

內科小兒科皮膚花柳科　牧野沃度注射療法
院長　今村純義
永樂醫院
京城永樂町二ノ七　西本願寺前
電話一九四四番

家庭療法

芭蕉の根と脚氣　脚氣病に罹り長く醫藥に親しんでみて効驗の見えなかつたのが芭蕉の根を掘り採つて土をよく洗ひ落し適宜に刻んで煎じ、その煎じた汁を一日數回に飲みつゞけて便通が順調になり、手足の痺れも減じ、すつかり恢復したといふ實驗者があります。脚氣に悩んでゐる方は是非試みて御覧なさい。

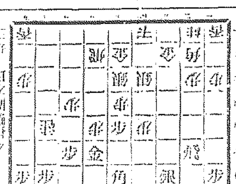
將棋新手合（四）

於東京温泉將棋倶樂部　土居新日本將棋倶樂部會

先▲（三段）龜山勝次郎（茶山）　▲（二段）岡本　敗一（紫山）

（圖は前號指了の局面）

△持駒　龜山氏　歩三



△六七金▲五五角△八四角▲六三飛△七九玉▲六六歩△六八金▲九四歩△六四歩▲同銀△六六角▲同角△同飛▲三八角△二六飛▲五五銀△八二角（チ）六七歩（リ）△同金（イ）▲六六歩（以下次號）

講評　木七段講評　△（チ）八二角打ちは面白からず此際に六七歩と防禦する方優れり（リ）六七歩打ち良き手なり

一月十二日

（舊曆十二月十五日）　▲木曜日▲庚辰▲五黄▲暗劒無し▲友引▲宿▲平

▼五黄▲諸事何とか喰ひ遊び易し腹ひ深く八方に氣を配らねば失敗する▼六白▲正當な事なれば何もかも心の儘に行ふて大きな儲けを占める日▼七赤▲援助宜しきを得て發展する日移轉求職金談縁談相談等一切大吉▼八白▲調子は宜しきも利に疎き日他人の世話事には口出しせぬが安全▼九紫▲多大な利益を得る日勝ます攻撃的態度に出でゝ上々首尾▼一白▲面目を失ふ日鏡懸りのする事もあれば約束事等は見合する利▼二黒▲押付けがましい事ある日▼三碧▲内にも外にも縺れ事の生じ勝な事は逃ぐるが勝ち新規の見合せ易き日常の事は平穏無事見合せ▼四緑▲諸事滯り勝にて終日氣の浮立たぬ日濫りに進んで大損を招く

君よ

又、三日も通じがありませぬか
溜飲、頭痛も便秘が基
早く
參天堂の
健通丸
をお服みなさい！

クセニナラズよく通じます

溜飲、頭痛、逆上、は必らず通じなき人に起る、其他耳鳴、肩の凝、ぢ疾、水腫、杯の人は健通丸を用ふれば誠に心地よく治ります

定價金十錢、二十錢、三十錢、五十錢、壹圓
▲內外各地藥店にあり

健通丸、大學目藥本舖
大阪市　參天堂合資會社

最上醬油

龍

味もにほひも
徳用でも
日本一

釀造元仁川港
日本醬油株式會社

价川輕便鐵道時刻表

北行

驛名／列車番	二	一	三	五	七
新安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州著發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里著發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里著發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雲興里著發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川著發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
葉開里著發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	
泉洞著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	

南行

驛名／列車番	二	四	六	八
泉洞發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
葉開里著發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川著發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雲興里著發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里著發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里著發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州著發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新安州著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京价川輕便鐵道

茶菓兼用の滋養珍味　人參九連

桐箱入、紙函入二種あり體裁優美にして贈答品として絶好内地行土産に至適

京城三越吳服店　京城日報社代理部　平壌三中井商店　其他各地一流商店にて發賣

朝鮮特產物株式會社製造　京城　電話一七一六番・二五六一番

新田帯革　耐水調革
朝鮮總代理店　仁川本町四丁目　白神洋行
京城南大門外　白神洋行支店

時計貴金屬指輪眼鏡商

地方の御注文は代金引換にて御送あり

京城本町二丁目　發賣元・時計商
三浦天龍堂
電話一〇〇二番　振替京城三〇四番

家計簿の本年最初の第一頁に

一まとめ しま〲
味の素 洪凡弐錢
一まと同買入れ

……と御記入下さい。昨年中あなたの御使用によつて眞價を認められた味の素は今年もますますあなたの御家庭に於ける必要品となる事をお約束致します。

原料は小麥の蛋白質

味の素

全國到る處の食料品店にて販賣

1-D

赤玉ポートワイン

貴女の
御家庭を　より明るく　より
晴やかにするためには　朝夕
一杯の　赤玉葡萄酒によりて
先づ貴女御自身の御氣分から
其如く養はれねばなりません

類似品多し◎赤玉と御指定を乞ふ

222

全鮮歌留多大會
遠く安東縣釜山より 斯界の將星集はん

……表と共に一齊に擬ひ立ち夜を徹する程の猛烈な練習に努めて策戰に餘念がない。最近歌留多同好者激増して各會所屬以外の隠れたる強敵もあるを……

大阪商船行方不明となる

【臺北要電】……に向かつた大阪商船……

逮捕さる

……

世界的巨人 大隈侯遂に薨去す
十日午前四時三十八分
藩の内偵より身を起した 波瀾多き侯の生涯

漸て危篤に陥つてゐた大隈侯の病状は依然として昏睡状態に陥り二時間おきにカンフル注射を行ひしも四時半に至り遂に絶命した侯爵は痩衰へて居た恰も蠟細の顔を呈し口は相變らず一文字に閉しまり眼は半眼に開いた儘臨終と決定するや綾子夫人信子信常氏の夫妻加藤子爵から縁戚の御枕頭にあて末期の水に代つて一座暗然として此偉人の最後を送つた。そして老侯は誠にスヤくと眠るが如く逝去した、宮中よりの御沙汰を待ち喪を發し斯くて白羽二重の寝物をきせ絹棉式通同じ病床に横たはる事であらう今朝の早稲田は昨夜來の雨が氷と化し木々は凡て露に氷て眞白に木花を開き莊厳の觀を呈した誠に偉人の最後を飾るにふさわしい神々しき曉であつた(京東特電)

憂色に閉された早稻田侯邸
八方に電話をかけ 倉皇として入り來る客

【東京發至急報】隈侯邸に於ける今朝六時半容態發表の前後より同邸内にては八方に電話をかけ又裏門よりは召使人等の出入も漸く繁く邸内は俄に混雑を來たしたるが五時すぎ加藤子は急報により相知挨拶と同時に自動車にてかけつけ倉皇として奥に入るに次で城内中將は傳にもならす殆と驅け足にて來邸しアタフタと奥に姿を消す鍋島直映氏もあはたゞしく驅つけたるが夫れ以來昨日迄九時頃ならでは開門せざりし表門の扉をあけ放し自動車を驅る來訪者相つぎ次第一層混雑の度を増し邸内の憂色絶頂に達す

心臟衰弱し呼吸困難となる
酸素吸入で漸く保つ

【東京電報】十日午前一時の容態につき家人は語る『昨晩八時の容態と大差はないが心臟が衰弱して來たゝめ呼吸が困難になつて酸素吸入をやつて居るが之れがため稍樂になつた樣に思はれる十二時カンフル注射を一回行つた』又十一時半歸宅した(昨夜)福田博士は危篤と云ふので十二時迎への自動車で來邸市島謙吉氏も間柄病床に侍り臨終に立會つた

脈搏結滯し非常に變調を來す
二三時間置きに注射す 四時全く昏睡状態に陥る

【東京至急報】午前八時半發表の隈侯の容態によれば昨夜八時半より二時間乃至三時間おきにカンフル、ジキタリンジガイレンを交互に注射せるが十日午前四時の容態は體温三六、三呼吸三八乃至四四、脈搏一五〇餘結滯あり非常に變調あり不調甚だしく以上の病状なるも何等の苦痛なく四時半に至り全く昏睡状態に陥る

十日朝か非常に危險
三浦博士語る

【東京電報】九日午後五時半三浦博士は大隈邸を訪問したるが別室にて加藤高明子と何事か打合せをなし大隈氏も前後して來邸せるが博士は十日朝にかけて非常に危險であると憂色を帶びて語れり

進位授勳

侯爵 大隈重信
正二位大勳位

【東京發至急報】本日午後零時半隈侯に對し左の御沙汰ありたり

叙從一位
授菊花頸飾章

昇爵あらん

【東京、至急報】隈侯公爵陞敍は實現せられん

隈侯國葬か
本日の閣議で決定せん

【東京發至急報】宮内省内に隈侯國葬説ありて最も有力となりつゝあり本日の閣議にて決せらるべし

公式發表
今夕か或は夜に入りて發表

【東京發至急報】隈侯の薨去に對する公附説あり本日の閣議にて決定さるべく夫等の手續上の公式發表は今夕か又は今夜なるべし

綾子夫人泣き崩る
臨終の刹那

【東京發至急報】老侯臨終の四時半綾子夫人はかすかに眼を開ける老侯の手をとりたるも侯は力なく綾子夫人は思はず泣き崩れたるため流石に豪然たりし加藤子爵も思はず手巾に顔を掩へりと同所せし者は語れり

早大休校す

【東京發至急報】早稻田大學にては總長の危篤のため臨時休校すと掲示せり

攝政宮に御通報

【東京發至急報】老侯邸よりは内閣に對し非公式に午前四時半全く危篤との屆出あり直に内閣より攝政殿下御滞在先なる沼津に移牒せり

初舞臺で外國使臣を凹ます
幼少の頃から孝心深く 友情にも至つて厚かつた
大隈侯の出世物語り

大隈侯ほど逸話に富んだ人はあまり見受ないが幼少の頃から孝心深く友情に篤かつたことは特筆すべき事だ。父君信保氏は長崎砲臺の警備頭であつたが

侯の八歳の時

死去したので侯の養育は三井氏母堂一人の手に依つてされたと云ふてもよい侯は母堂が女の繊弱い手一つで慈み育んでくれることを子供心にも身に沁みて一心に母親大事に孝行をした、學舍から歸つて來ると必ず兩手をついて『只今歸りました』と挨拶して『今日はお母様には御變りはありませんでしたか』と訊ねてゐた長崎の

致遠館に遊學

した時代にも佐賀への便りさへあれば必ず母の安否を問ひ長崎名物のカステーラや鱲などを送つては母を慰めることを怠らなかつた學友が困つてゐると僅ばかりの學資を割いて之を補助し寒中はけなしの羽織を入質して友人の窮狀を救つたこともある其學資

八太郎の學資

は母堂が裁縫をしたり濯物をしたりして稼ぎ上げた零細の金であつたので黨の強いことも亦人一倍で侯が明治元年初めて太政官の外交事務を仰せつかつて基督教處分問題の交渉に當つた時に其困難は如たるものがある基督教處分問題といふのは肥前浦上の基督教信者

六百名を縛し

て厳罰に處したことに起因してゐる外國使臣等は大いに憤慨して我政府に喰つて掛つたので時の閣員諸公も持餘してゐたが少壯氣鋭の侯は散然其談判に當らうと發起したので兎に角其意見を一度聞いてみた上で大阪の本願寺別院に於ける談判に伴れて行つた列席した

我國代表者は

外交總裁山階宮を始め小松帯刀、後藤象次郎、木戸孝允諸氏があり外國方にはハリー、パークスの豪者兩人があつたパークスは開議前に突然起ち上つて『予は大隈と談判するを好まない、それは斯の如き地位の低い者は資格を有せないからである』と先づ侯に一撃を喰はしたパークスは由來恫喝手段を以て

外交上の秘訣

としたのである然し木戸卿等から責任ある旨の説明に依つてパークスも引込んだが侯はパークスの顔をグツと睨みつけながら『我が國法に觸れたものを我國法に依つて處罰するものに對し足下等が干渉する必要はない』と明快に論じ去つたパークスは此の青二歳とばかり齒ぎしりをして憤慨し大に信教の自由を高調し之に逆行する國家は亡ぶと迄極言したが

侯は微笑を浮

べながら『外人の指揮干渉に依つて輕々しく國法を變更する時こそ日本は亡ぶ』と言つたさうである、此の談判こそ侯が時の大官に認められた機會であると同時に成功の第一階段であつたのだ

其まゝ物別れとなつたがパークスは其後通譯に當つたシーボルトに向つて『予は是迄多くの人と議論したが未だ大隈の如き剛情者に出會したことはない』と言つたさうである、此の談判こそ侯が時の大官に認められた機會であると同時に成功の第一階段であつたのだ

午前十時から午後五時まで晝食も喰はずに論じ合つた結局解決を見ずに

大隈侯面影

【左】角帶姿の大隈侯
【中上】衣冠束帶を著けたる大隈侯
【中下】ニコニコ笑つた大隈侯
【右】早稻田大學總長服を著たる大隈侯

先生の矢野君より大隈さんが偉かつた
田舎新聞の主筆として面會した尾崎行雄氏談

明治十四五年の頃と思ふが其當時僕はであつた大隈侯が東北巡幸の供奉から歸つて間もなき時矢野文雄君が初めて私を大隈侯邸に伴れて行つた之が其當時私に取つて最も興味ある事件であつた、大隈侯は飛ぶ鳥をも落す大政治家である私は當時田舎新聞の主筆で年齢も徴兵適齢位であつたので大隈侯に面會する事に就て聊か興味を感じた譯である其理由と云ふのは當時世間で大隈侯と矢野君の關係を誤解してゐた世間の人は大隈參議は飾り物で偉さうな顔をしてゐるけれども實は偉くも何でもなく皆んな書記官が偉いのであつて書記官等が勝手に大隈參議を傀儡に使ふのであると新聞雜誌等に傳へて居つた、そこで私も新聞雜誌の云ふことを信じて居つた大隈侯の下に矢野と云ふ偉い人があるから偉いのであると思つた矢野君は報知新聞記者をして後太政官に入り大隈侯の知遇を得て呼ばれた人であるから譯は矢野君は先生で大隈侯は生徒である斯う云ふ關係の者が公に初めて第三者と會ふ時は第三者の前で如何なる態度を取るであらうかと云ふことが私には面白く思はれたのである所が往つて見ると矢野君の弟子と思つた大隈侯が頭から先生然として講釋をして居る矢野君は頭を下げて謹聽して居ると其中に誰だつたか或省の長官が來た其人は矢野君より偏一層大隈侯に對して謹聽して居る、是は私などが居るから斯樣な芝居を打つてゐるのではないかなど孤に思ひ……たやうな感じをして歸つた、然るに其れから二三回會つたが何時來ても師匠と思つてゐる先生が講釋を聴かせられて弟子と思つた大隈侯が滔々と講釋をして居る愈々不思議に感じ居つたが到頭此方が弟子と思つたのが先生であつて種々な事を知つてゐる點に於て世間の大隈侯に及ぶ者なしと云ふことを覺つた實に明治十四年頃の大隈侯は威張つて居たものだ今日でも元氣で威張つて居る

氣温八十五度に上り合服にて流汗玉をなす
潮州行列車にて臺灣製糖會社を訪問し技師の案内にて工場視察

九日臺北局特派員發電【家庭視察團より】

【臺南電報】九日午前六時四十分高雄に到着富島知事を始め内務、警務兩部長及び各課長並に市内の有力者總出にて出迎へられ高雄街の指揮にて歡迎の旅館にて朝食を認め高雄港より遊覽しの人力車三十臺を連ねて築港に至り土木局のランチに乗り長尾土木出張所長の案内にて詳細に港灣を視察し夫から所管官廳員の案内にて臺灣肥料會社を視察し吟壽渚なる水道上水地の丘にて高雄全景を觀つゝ茶菓の饗應を受け十一時半發潮州行列車にて臺灣製糖東港工場に至り晝食及び木瓜の饗應を受け工場技師長の案内にて大規模の工場設備を參觀し斯や樽酒の釀造を見學し再び高雄に引返し高雄州主催の官民合同の歡迎會に臨み富島知事の鄭重なる歡迎の辭に對し赤尾團長及び泥谷幹事長謝辭を述べ午後二時半發列車にて台南に向つたが當地方の氣温は昨今朝夕は七十二度至八十五度に上り全く夏の氣候にて一行は襯衣を脱ぎ寒暖の上にワイシャツと服を合着し居れど流汗玉を爲し高雄の歡迎會にては西瓜の馳走舌皷を打つた

一度も茶漬を喰はない大隈侯
衛生上身體に悪いから 衛生に周到な注意
矢野文雄氏談

其頃の侯は各省長官即ち司法卿の山田顯義君でも大藏卿の佐野常民君でも片ッ端から叱り飛ばす勢ひであつた

老侯の事は私が御話する迄もなく大方世間に知られて居るが老侯があの年になつて未だ病を得て寢込んだ事がないとの事について其の感想を一寸申して見たいと思ひます

實際私も四十年來未だ一度も老侯が茶漬をとつたのを見た事がありません

藩の内偵から國家の元老になるまで
波瀾重疊の八十五年史

大隈侯は舊佐賀藩士大隈信保氏の長男として天保九年二月十六日を以て生る幼名を八太郎と云ふ

幼より才名あり藩人は將來必ず有用

の材たるべきを信じた藩校弘道館に儒學を學び後蘭學を修め選ばれて長崎に遊び英人に就て洋學及軍艦の學を研修した當時は幕末に當つて勤王攘夷の論國内に喧しく諸藩の有志の徒も四方に奔走し國内殊に劇擾を極めた侯はこの際に在つて名もなく後の副島伯等と共に長崎にあつて勤王の功を積む幾何であつたか實は藩主の内命を受けてこの間内外の形勢を内偵して居たのだとも云ふ以て侯が若くして如何に藩から頼く嘱目されたかが判る

明治の初年になつて朝に召されて

初めて官を授けられたが之は維新の々のことで未だ各藩の向背が不明だつたので一は薩長のみの努力に依頼するとが出來なかつた事情と他は各藩から廣く人材を登庸するとによつてその勢力を中央に維持しようとしたのであるその使命に應じたものが多かつた而も之等の人々はそれぞれの各藩の藩でこそ有力者であつたけれど天下の大舞臺に立つては彼等の地位必ずしも確實に於けるやうでなく事毎に薩長の爲めに壓倒せられたものである或はそれが已むを得なかつたのかも知れないが

佐賀藩から無名の士大隈、副島の徒

は之れとは全くその面目を異にして居た殊に大隈は藩に於てこそ門閥なく政治の經験なき藩籍であつたけれど久しく藩外にあつて外國人及各藩の有志と交際し且天與の才器なると外國の事情に通じ加ふるに維新の責を以て任じたので薩長の先輩も無碍に之を輕侮するとが出來なかつた維新以前副島の功績もなかつた佐賀藩をして藩論に努力を増加せしめたのは藩主閑叟公の卓識に出づる處も決して尠くなかつたそして侯等の努力に待つものが多かつたことは勿論である

侯は九州鎮撫總督參謀を振り出しに

徴士參與職、外國事務局判事、長崎府判事、外國官副知事、參與職、大藏大輔民部大輔參議等に歴任し中央として財政、外務のことに鞅掌しその間鐵道創建に盡力し又紛々たる物議を排して遂に成功したなど功勞が多い次いで大藏卿兼務となり明治七年臺灣蕃地事務局長官から征討費總理事務長官となり十三年又參議に從ぜられた之が翌年國會開設について廟議の諸公と意見合はず野に下り改進黨を組織するまでの經歷であるそして

侯の後半生の主なる波瀾は此頃から

その方針は定められたかの觀がある今の早稲田大學即ち當時の東京専門學校を起して後才の養成に着手したのもこの年である明治二十年五月伯爵を授けられ翌年二月黒田内閣の成るや井上外相に代つて外務大臣となり維新以來の懸案であつた條約改正問題で遂に興論の反抗に遭ひ來島恒喜の爲めに爆彈を投ぜられて脚を失ふに至つた條約改正のことは世間公知のことであるが當時は歐化主義の最も盛んな時代で總理大臣の邸や外相官邸などの夜會では今の山縣公なども假装舞踏會に出たと云ふやうな

珍妙な歐化主義の宣傳された時である

條約改正に對する國民の反對は此の歐化主義に對する國粋保存主義の反抗運動であつた……侯は『好意は謝するも余は自ら信ずる處あるを以て飽くまでも斷行する』と突撥ねたと云ふことが傳はつて居る此處にもあの剛愎不屈な侯の性格をよく現はして居る……明治二十二年十二月此の遭難に内閣を去りて樞密顧問官となつたが在職僅に一年にして辭任した

野にあつて專ら政黨のことに盡力した

二十九年九月松方侯と共に内閣を組織し再び外務大臣となり三十一年六月大命を拜して憲政黨内閣を組織し總理大臣として外務大臣を兼ねたが……

再び大命を拜して内閣を組織し

……た大正三年山本内閣がシーメンス事件で倒れた後を受けて……侯の生涯は他の元老と比して實に多事多端であつた

肅親王から見舞の電報

【東京電報】目下旅順に閉居して居る肅親王から見舞電報が九日夜大隈侯邸に屆いた電報は六枚に渡つて頗る長文である内容は親王が常に侯を尊敬して居た事や又侯が從來親王に……

見もの聞きもの

旭松齋天勝一座 目下釜山で上演中の松旭齋天勝一座四十名は來る十二日乘込み十五日から京城劇場に上演すると

侯の家庭
園藝通の侯爵 和歌に堪能な夫人

大隈侯の家庭は夫人綾子の方を始め先夫人の長女熊子……家庭は常に花園であると……園藝に見る花園であると……

隈侯小話

……

リウマチス 神經痛 内用の薬 パスチル
どんな痛みも飲んでよくきく 實驗藥
定價 五拾錢、壹圓、貳圓
發賣元 東京市 富谷宗吉商店

レート化粧料本舗創製

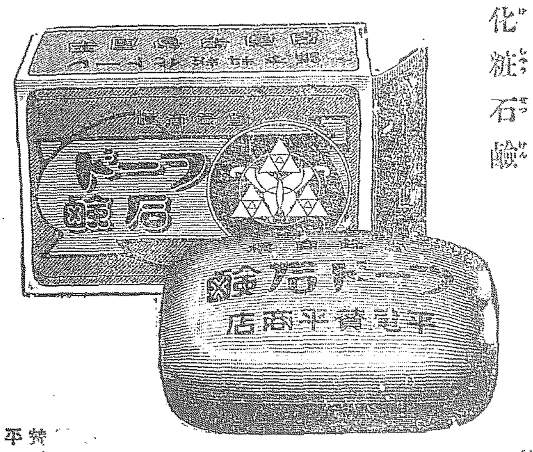
フード石鹸

高貴な天然香料と最上の化學原料とを惜氣もなく配合した純正化粧石鹸

三十餘種の化粧料を完成して、美粧研究を達成せるレート化粧料本舗平尾贊平商店が深き自信を以て發賣せる新製品……

あかぬけて美しくなる

泡立ち細く、目覺しく
硬過ぎず、崩れず……
馥郁とした芳香高く
使用後の肌に爽快と麗朗とを殘す！



平尾贊平商店 大阪●東京

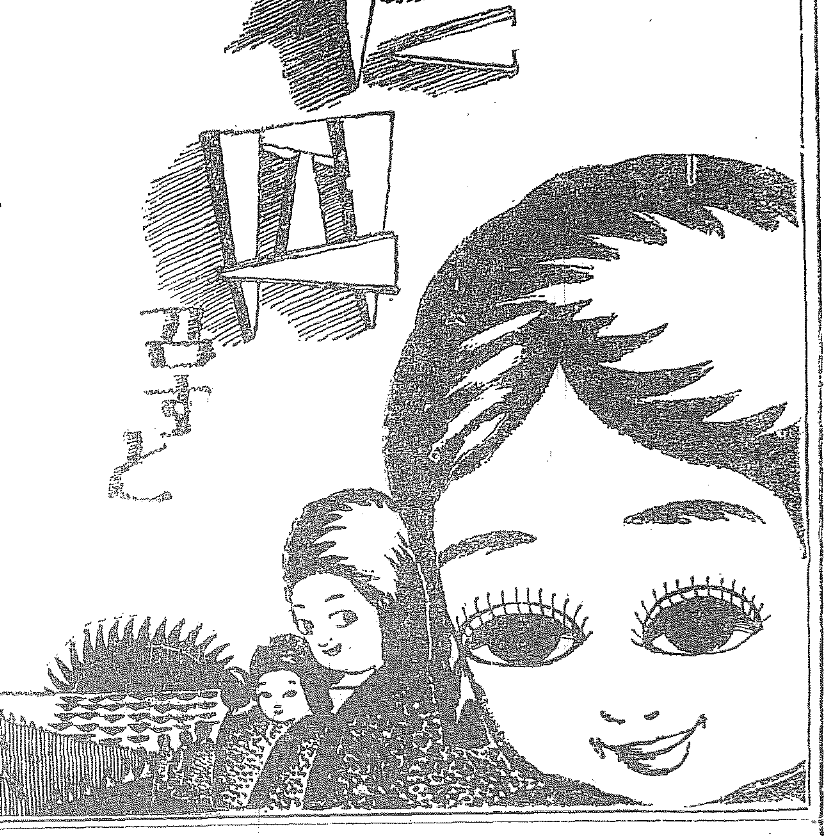
11.1—104.Y.

活動には元氣旺盛
食後には胃腸強健
煙草にはいゝ氣持

金言 健康は總てを美化す

（仁丹保健標語）

皆さん仁丹召すと

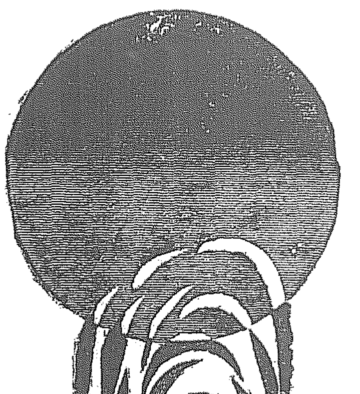


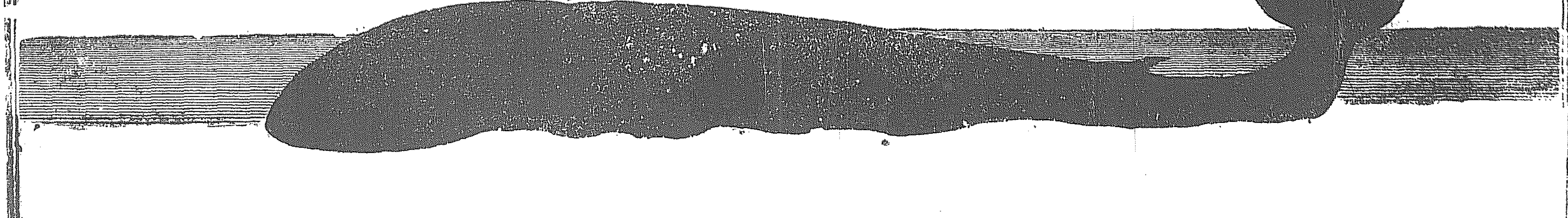
太平の春

四海波靜に萬里同風
謹で南山の壽を献る
去歲深甚無量の御愛顧を謝し奉り併せて
迎新洋々の御贔負をお願ひいたします

品質本位

花王石鹸





取引市場と金融

今回取引所が現物仲買人の設置を許可した其趣旨は勿論現物の場外取引の弊を認め其取締をなすと同時に現物取引を取引所の市場內に集中せしめ公正なる相場を作り需給の關係を圓滑ならしめんとするのである、併し場外の現物取引を市場內に集中すると云ふことは實際に於て困難であると思ふ、私債證券の現物取引は何人でも亦何處に於ても自由に出來るのであるから何も取引所へ手數料を拂つて態々市場內でやる必要は少しもない、定期取引の如きは取引所が之を獨佔し、又正米賣買即ち差金取引も自由に出來ると云ふ特點と利便があるけれども現物取引の方は取引所が獨佔し得ぬ幾多の支障があり又差金取引が思惑賣買も出來ず實の物々交換的取引に過ぎぬ故に之れを市場內に集中するには何等かの特點とか利便とか無ければ絶對に不可能である。

夫には 自分として何うしても現物取引の補助機關を作り、市場內で賣買されたものに對しては株券や資金の融通をなし、而も其等の便利を圖ると云ふやうな仕事をして現物取引に對しても亦何人も自由に賣買の思惑をなし得るやうにすれば自然場外の現物賣買を市場內に集中せしめ得ると確信してゐる、國債市場の如きも創設以來賣買高も次第に增加して一ケ年約二億三千萬圓の取引が行はれるさうであるが併し之れを公債や社債の賣買せらるゝ總額より見れば未だに少い、之れも亦市場內で賣買するに對して何等の特點も利便も無いからである。

公債や 社債の取引に思惑賣買を加味することの是非は大分議論のあることであるが、如何なる證券取引にも多少の思惑を加味する以上公債社債の取引に絶對にソレが不可であるとは云へない。たゞ全然思惑賣買にのみ陷くことは避けねばならぬが、最初思惑より入り最後には實物取引に終ると云ふやうな方法にすれば決して弊害は無いと思ふ、コレには何うしても中間機關を介在せしめ、市場に於て賣買せられた公債や社債に對しては融通を爲し、又コールマネーと結び付けて、金融の利便も圖ると云ふことにすれば今迄よりは公債社債の取引にも餘程興味が出て來て自然場外取引が市場內に集中するやうになる。かかる中間機關を設置し市場內に大低取引を包轄すると云ふことは國債市場を設置した趣旨にも合致するのである。若し中間補助機關なくして市場內の現物取引や國債取引を發達せしめんとするは恰も鳥の羽翼を取去つてその飛ばんことを望むやうなものである。

たゞ茲 に問題は取引所法の改正に依つて是等補助機關の仕事即ち金融債權の業務を現在の株式會社組織の取引所をして行はしむること可否である。（南波禮吉氏談）

小作人問題と大地主の覺醒

內地に於ける小作人問題は最近殊に其趣を濃め岐阜縣の如き其最たるものなるが朝鮮に於ては內地に比して小作問題の重視されざる觀あり宋秉畯氏等の唱導に係る相助會に努力せる跡あるも小作問題の噂しからんとする時今に於て地主側は大に覺醒をなすべき必要あり殊に京城に於ける

鮮人大地主 の如きに至つては鮮內各地に所有地を有し而も足一度も其土地を踏まず秋收穀又は賃料等の收納は總て中間者を置きて土地及收穫の管理をなす者ありて此等中間者は小作人に地主の意志を蹂躙せしむる弊往々にあり鮮人大地主の覺醒は蓋し急務中の急務なり內地に於ては地價の暴騰甚しく爲に小作人は容易に地主たる能はざる現狀にて此等小作人は鮮內移住を志す者少からず要するに朝鮮に於て小作人問題の擴大に世人の耳目に入らざるは地價の內地に比して低廉なると安價にあるも鮮人生活程度の向上と共に小作人問題は將來重要なる問題たるべきを以て鮮內各地方に於ける小作人問題を精査し地主及小作人間の調和を計るを要す（某有力者談）

收繭成績

大正十年に於ける收繭は養蠶戶數一千五百四十九萬二千四百九戶にして前年に比し七萬四千二百七十九戶（一割四分六厘）を減少し掃立枚數二百二十四萬七千三百三十二枚即ち前年に比し三十四萬九千五百三十六枚（一割三分五厘）減少せり而して收繭額は三百二十七萬七千九百二十七石即ち價格二億二千四百十六萬八千七百五十六圓にして前年に比し數量に於て四萬八千八百卅五石（四分一厘五毛）價格に於て一千四百二十三萬六千五百四十八圓（六分八厘）の增加を示せり今一石に就き價格を見るに上繭七十五圓玉繭三十三圓屑繭二十六圓にして前年に比し上繭一圓を減じ玉繭八圓屑繭四圓增なり飼育中の氣候は地方により一樣ならざりしも概してよく價格が良好なりき

客年末金融

朝鮮銀行調

客年末に於ける京城金融市場は例に依り歳末多忙に向ひ資金の需要稍々

鮮內運輸近況

鐵道部調　朝鮮線に於ける新春の運輸狀況を聞くに舊臘來荷動の旺盛を來し年末年始の休暇一般正月休み並に安東縣方面に於ける木材運輸の一段落を告げたる等にて一般に荷動の上に鈍りを見元山方面に於ける穀類の爲め幾分減退せるは鮮魚及雜貨の外米を見るに至るべきを以て中旬以降は漸次好況に向ふべき見込なりと本月一日より七日迄の運輸收入に就て見れば即ち左表の如し

種別	一月一日より七日までの收入金額
客車收入	二六九、〇四六圓
貨車收入	一四二、二二四
倉庫收入	八五六
雜收入	八六、二九五
計	四九八、三二一
一日平均	七一、一八八
十年一月一日より七日までの總收入	四二六、二二六
同一日平均	六〇、八八八

右表に依れば本年一月七日迄の收入合計は前年に比し七萬二千百五圓を增加し尙一日平均に於て一萬三百圓を增加したるが右本年の增收は主として客車收入の增加に依るものにして貨車收入に於ては前年に比し二萬五千五百四十九圓を減少し稍不振の狀態にあり

全鮮手形交換高

全鮮手形交換所に於ける昨年十二月中の交換高は合計十八萬七百四十一枚金八千三百七十八萬六千八百十三圓五十三錢にして各交換所別に示せば左の如し

	枚數	金額
京城	一三、六〇七	四八、三六〇、三〇五、三六
仁川	一二、四四一	一〇、三一〇、五二八、六六
釜山	二五、六六八	一三、三四三、四四四、三八
平壤	一九、三六八	[illegible]
元山	四、七三三	一、三九三、二二六、〇八
大邱	六、六〇四	二、五四三、七三二、一七
計	一八〇、七四一	[illegible]

古物組合總會

京城古物商組合にては十四日京城商業會議所に於て組合總會を開催し十年度事業報告並に本年度の方針に就き協議する由

殖銀債券償還

總額七十萬圓

殖銀にては同行發行に係る大正九年三月發行第四回債券中五十萬圓償還の爲め十一日午前十一時同行樓上にて抽籤をなすべく一般觀覽は差支なしと

鮮銀券週報

一月一日より七日に至る鮮銀券發行平均高は一億三千三百七十三萬四千圓にして內正貨準備發行平均四千八百三十萬八千圓保證準備發行平均八千五百四十三萬六千圓限外發行平均三千五百四十二萬六千圓

綿絲布强保合

大阪電報綿花の續騰を受けて三品は其後依然として强保合を續けて居るも京城に於ては鮮人側が正月を控へて幾分需要を喚起したが未だ旺盛と云ふに至らず從つて相場も保合の商狀を呈せり相場左の如し

三エ一三〇八、〇〇〇金剛山一元七、〇〇〇三エス二四〇、〇〇〇雙女千手一四九、〇〇〇飛〇二一、〇〇〇金剛山一三八、〇〇〇雙女千手一三三六、〇〇〇金貨二〇、〇〇〇四〇、〇〇〇孃管二一三六、〇〇〇

○日銀概況 七日現在左の如し

發行高	一、二八一、二四八
正貨準備	一、二五五、四一〇
發行餘力	三三五、八三〇
貸出高	一七四、〇五五

○朝鮮銀行券 九日現在左の如し

發行高	一二六、九一九、四一六
正貨準備	四七、五二三、一二六
保證準備	[illegible]
限外發行	三〇、三九六、二八七

○京阪金利 九日左の如し

	東京	大阪
コール 無條件	一、九〇〇	一、八〇〇
翌日物	一、八〇〇	一、八〇〇
六十日物	二、二〇〇	二、四〇〇
普通割引歩合	二、四〇〇	二、四〇〇

金剛砂

▲取引所新設認可の大詰は愈に近いた△候の時去と言ふ財界とは格別の交渉もなく只高處より大觀する一流の財界觀を聽く能はざるを惜むのみだ▲此の京取分離問題解決に相當盡力した松枝は目下設立計劃中の朝鮮證券會社設立にもなか〳〵奔走するとの噂だ▲君は種々の事に奔走する割に一般に評判がよくないのは餘りに打算的だからだ香取補佐役だから▲他人一倍勤勉にやつて九分九厘迄漕ぎ付けた所で飛び出るからだ▲板橋君の露天主義とも言ふ商賣が大獸網を搔きと云ふ光景に似て居る

株式〔十日〕

現株市場出來値

銘柄		前場今週中	前場來週中	後場今週中	後場來週中
京取	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮銀	寄	[illegible]		[illegible]	
	引	[illegible]		[illegible]	
同新	寄	[illegible]		[illegible]	
	引	[illegible]		[illegible]	
殖銀	寄	[illegible]		[illegible]	
	引	[illegible]		[illegible]	
同新	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	
實銀	寄	[illegible]		[illegible]	
	引	[illegible]		[illegible]	
商銀	寄	[illegible]		[illegible]	
	引	[illegible]		[illegible]	
同新	寄	[illegible]		[illegible]	
	引	[illegible]		[illegible]	
漢銀	寄	[illegible]		[illegible]	
	引	[illegible]		[illegible]	
同新	寄	[illegible]		[illegible]	
	引	[illegible]		[illegible]	
韓銀	寄	[illegible]		[illegible]	
	引	[illegible]		[illegible]	
東拓	寄	[illegible]		[illegible]	
	引	[illegible]		[illegible]	
同新	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	
鮮土	寄	三、〇〇		三、〇〇	
	引	[illegible]		[illegible]	
朝紡	寄	[illegible]		[illegible]	
	引	[illegible]		[illegible]	
滿毛	寄	[illegible]		[illegible]	
	引	[illegible]		[illegible]	
京電	寄	[illegible]		[illegible]	
	引	[illegible]		[illegible]	
同新	寄	[illegible]		[illegible]	
	引	[illegible]		[illegible]	
電興	寄	[illegible]		[illegible]	
	引	[illegible]		[illegible]	
朝郵	寄	[illegible]		[illegible]	
	引	[illegible]		[illegible]	
殖鐵	寄	[illegible]		[illegible]	
	引	[illegible]		[illegible]	
中鐵	寄	[illegible]		[illegible]	
	引	[illegible]		[illegible]	
滿鐵	寄	[illegible]		[illegible]	
	引	[illegible]		[illegible]	
同新	寄	[illegible]		[illegible]	
	引	[illegible]		[illegible]	
東電	寄	[illegible]		[illegible]	
	引	[illegible]		[illegible]	
同新	寄	[illegible]		[illegible]	
	引	[illegible]		[illegible]	
京信	寄	[illegible]		[illegible]	
	引	[illegible]		[illegible]	

乙の部

銘柄		前場		後場	
安取	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	寄	[illegible]		[illegible]	
	引	[illegible]		[illegible]	
上取	寄	[illegible]		[illegible]	
	引	[illegible]		[illegible]	
新東	寄	[illegible]		[illegible]	
	引	[illegible]		[illegible]	

短期取引

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿毛	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
亞新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
拓新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高

甲部	二千二百四十枚
乙部	二萬七千三百二十枚
短期	九千二百十枚
累計	[illegible]

短期日歩	
京取	九
仁取	[illegible]
大新	[illegible]
滿毛	[illegible]
朝紡	三〇
亞新	[illegible]
拓新	[illegible]
安取	四五

東京現株

銘柄	十日前場	九日後場
鮮銀	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東拓	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
殖銀	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
取引	[illegible]	[illegible]
滿毛	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	十日前場寄付	九日後場大引
大株	一六九、六〇	一六九、六〇
同新	一三六、〇〇	一三五、九〇
郵船	二三四、〇〇	[illegible]
同新	四九、七〇	四九、七〇
商船	五九、五〇	[illegible]
同新	一九、四〇	[illegible]
鐘紡	二四五、九〇	二四五、九〇
同新	二三五、九〇	二三五、九〇
東紡	一三七、〇〇	一三七、一〇

銘柄	十日前場大引	九日後場大引
大株	一七一、〇〇	一七一、六〇
同新	一三六、九〇	一三七、〇〇
郵船	一三四、〇〇	一三七、四〇
同新	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	一五一、五〇
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	二四七、二〇	二三〇、九〇
同新	一四八、二〇	一四〇、一四
東紡	一三七、五〇	一三八、一〇

大阪延取引

○十日前場

銘柄	寄付	大引
大新	一三三、一〇〇	一三三、〇〇
鐘新	二三〇、四〇	二三四、五〇
天取	八〇、五〇	八〇、九〇

○十日後場

銘柄	寄付	大引
大新	一三三、九〇〇	[illegible]
鐘新	二三七、一〇〇	[illegible]
天取	八一、八〇〇	[illegible]

前場は沸騰

前月來漸く樣變りを呈した市況は安取の顏上げを動機として京取にも火が移り場前活氣橫溢して出來高の如きも一場一萬を超ゆる大商ひとなり々春相場の一幕を演ぜらるゝに至つた即ち京取は短期六圓十錢と寄り跡七圓五十錢に飛び七圓ドタと押したが押目は買氣強く忽ち三五十錢と挿み上げ八圓丁の新値を切り茲に期は新たな伸力を加へて七圓八九十錢を採み九圓棒に陷げ引際遂に十圓と付け

四圓六十錢方弁

騰ひ今週は七圓に寄り三五十錢と伸び二の廻りは短期高を移して九圓と躍進し八圓五七十錢を採み八圓八十錢と手打止め

三圓高

來週は八圓六十錢と寄付けて九十錢と引け

三圓高

安取は短期二十錢方下げの前場高値を付け四十錢と利喰筋の賣直しに短期四十五圓十錢と三圓六十錢の安値を覗き二十四圓十錢の利喰合ひ再び五圓臺に引戻し五圓八十錢を採み

錢方暴騰

今週四圓に寄り九十錢と引け

三圓八十錢高

來週四圓八十錢に寄り跡五七十錢を採み合ひ五圓九十錢を高値として

四圓二十錢

五十錢と引け

四圓十錢

高取も今週五十錢短期一圓方引

後場再躍進

安取五十圓

後場は益々勢氣を加へて京取短期十一圓六十錢と寄り三圓揉み合ひて一圓あつて二十錢を高値に二圓九十錢と引け

四圓十錢

十錢と引け今週三十三圓九十錢と上

圓六十錢高

高は今週十四圓に寄り二十錢と引け跡を安値として四圓十錢

二圓方續騰

喰と新規買の混戰に八圓臺を揉み合ふを久しく八圓八十錢を高値として七圓七十錢と引け今週は五十錢より五十圓ドタを付け十七圓五十錢に寄り

四圓十錢高

八圓に寄り七圓九十錢あつて九圓四十錢と引け

三圓九十錢

四十五錢と引け

京取新高値

買氣益々旺盛

京取は大新高に隨伴して漸進的に昂騰を續けて居たが折柄の安取爆發は少からず買氣を刺戟して俄然沸騰するに至つた何分昨年十月の紛議以來久しく悲觀されて底値は充分に確

仁川米豆取引所仲買人
電話長一〇二番一九九
仁川海岸三丁目一番地
（ハンジ）
高田常雄商店
電信略號付業案內送呈

安取賣方追證

安取暴騰に付き賣方は昨後場より一場毎に追證を徵せられた

安取大飛躍

賣方の總崩れ

安取は今朝更に四圓方の大飛躍を演じた市人を驚かしたが之れ從來の業績が業績だけに極端な悲觀論者も少からず自然相場を侮どつて高い處は盛んに賣浴せたものであるが賣つても賣つても玉はスカ〳〵と浮つて了ひ相場の上に何等の反響がないのみならず寧物一巡する毎に相場はズン〳〵伸びる一方なので流石の弱氣も漸々氣が持てなくなり賣玉を踏れ退くばかりでなく掛つて途轍買越すに至つた結果であるが賣方の腰入れは亦格別にて昨年好況時代常に大手を以て目されて居た川崎筋が遲れ馳せながら據まつた賣玉を發し又川崎新田の背後に有力な仕手を隱して居た某

りし賣された揚句だけに一般が上昇を示さず手も漸く買ひ煽るに至つた理由は內地の商勢も相場の動機を待たれつゝあつた折柄內地の商勢と共に春高人氣が濃厚を加へ掛つて安取高を眼前に眺めては如何なる仕手も食指の動かぬ譯には行かなくなつた次第で一般的買人氣を醸成した次第であるが眼先邪浸否有力仕手の腰入れがあるとすれば其伸力を有するかに就いては大新次第だがいふ人氣であり一面ン圓引受値段に近づいたから何日賣出さるゝか判らぬ合にては京新株の處分前には絶對に相場は安心して買はるゝ譯で大新が四十圓臺を抜けば無論安取も二十圓以上のものであらうと云はれて居る

（一筆啓上）

片々子

▼安取も愈々大相場と相成申候無論斯くなるのはそれだけの材料が無ければならぬこと、存候

▼賣方が相場を侮どつて賣込んだ咎めもあるが國に取引所として株式銀行、組合、京新、等の取引が出來るやうな特殊物の取引が出來るとしては此の位の價値は大有りと申す者有之候

▼東取相場が高くなれば好材料の如く見出して此の材料は何處かに隱れて了ふものに候

▼今度の安取高に就いていろ〳〵な材料が傳へられ候へ共何れも安東信託といふ看板の生れることだが一の着に候

▼之れと共に鮮の手が出來ることは京取に劣らぬやうな業績を擧げられ申候

▼京取も大新と安取に引き摺られてどうやら本相場になつた模樣にて御座候

▼今後の上伸が少し鬪の引受株に妨げられはせぬかと心配する向もあるやうに聞き及ぶが信託も仲買組合も々絶對に賣らぬと保證致候

大手は池田を通じて東に七八百を買增し田中は安東地場よりの注文を受けて依然買進み一方鮮人の某大手は有用を機關店として盛んに買玉を發するなど殊に目立つたが此等の買玉と現信の持株を全部合すれば既に三萬株にも達せんと云はれつゝあり總株數五萬株の過半數は京城の仕手に握られた形となつたが之を知らざる安東の地場筋氣運は盛んに空賣を敢行して居る形跡があると傳へられ此等は當然踏上げを餘儀なくされるものと觀測されつゝあり仕手の事情は右の如くであるが買方に云はすれば仕手關係を全然度外しても安東信託成立後は五十圓以下のものでなく直ちに取引所開始後の業績次第にては取の七掛け位には當然買はるゝものと云つて居る

賣買差引殘

	賣方	買方
丸イ	七三〇	一六〇
丸マ	四四〇	二〇〇
丸吉	一一〇	三二〇
同布	三〇〇	二五〇
丸一	一四〇	二三〇
山市	二〇〇	二二〇
丸合	一五〇	一〇〇

買方	
丸ト	一六〇
丸鋼	二〇〇
丸ウ	三二〇
金太	二五〇
入市	二三〇
丸カ	二二〇
三引	一〇〇
又丸	一五〇
丸北	二一〇
一ノ	七〇〇
丸リ	三〇〇
山い	三〇〇
	七〇〇

下成行きに手放さんとするものは本の一小部分に過ぎざるが如く殊に産地賣物も薄を傳へ居れば一時在來の過剩が如何ほど續く時期の到來すべきは明らかにして結局は在りて盡すべしとて押目くを狙はれつゝあるが要するに當局賣物を呈するに至るべしと見しとい狀態なり

米況〔十日〕

仁川期米

前場關門爭奪

昨引際は阪地安に抑制されて遂に一圓幅を喪失し九十七錢と不勢裡に打止めて今朝は引續き阪地の氣配安に受けて買氣引立す立會へは當中出來ず先中二十九圓三十五錢と廿丁安に始め先八十錢より七十錢のヤリ瞬を發せしも小口の利喰買ひ頻出して九十五錢と案外手堅く寄付

▲第二節 大阪寄三十六圓六十九錢と十二丁安を報し當中出來ず先九十錢より再び八十錢と下廻りせしも大阪二節七十錢の手堅さに六錢と小戻して引

▲第三節 大阪跡九十四錢の高移りに當中出來ず先四十錢より七錢と繰り先九十錢より再び寄圓〇九錢と戻り待ちの賣物に伸悩みて引

▲第四節 當中出來ず中三十錢より二錢と繰り先寄圓〇五錢に始め八錢と十錢も賣買氣緩かず〇五錢と持合ひに引

▲第五節 當中出來ず先〇五錢より三錢を持合ひ二錢と引

▲第六節 當中出來ず先〇二錢より大阪の高移りを受けて二十錢と跳返し十六錢と手堅く大引せり

眼先賣大務買

顧軟の材料乏しき折柄自然活氣を殺がれて商內又た閑散に陷りつゝありしが遂に同方面一帶の買氣を阻喪せしめつゝある今日なれば眼先其停滯米の捌け口を見出す迄は鮮米に買氣を向け來る事望東なく當分は值の立直りの方針を建て居るべしとして戻りは賣の新前十二月限以降に於ては最早賣りの餘地なきは勿論目下大阪に在る百十餘萬石の在米を有せりと雖其大部分は先高を見越せる思惑米なるを以て現

後場小高下

▲第一節 大阪後寄六圓八十九錢の小安き移りにて中二十九圓六十錢先三十一圓十錢と六丁安に寄付

▲第二節 當中出來ず先三十圓九十八錢と不勢に始めしも大阪の跡堅かりを受け忽ち三十一圓二十九錢と跳返し二十五錢引公定二十錢

▲第三節 當中出來ず先二十八錢より三十錢と繰り二十五錢と押し七錢引公定二十八錢

▲第四節 先二十八錢より〇五錢と押し〇九錢引公定十一錢

▲第五節 中五十錢より三錢と伸び五十錢と戻して引公定五十錢先〇八錢より一錢と弛み〇四錢引公定の四錢

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
仲買店
電話（長九〇五番）

米界 此邊モウ樂觀賣りは出來ぬらく見乘出さが多いとの鳴とのみか此の腰入れ傳へらゝ弗々買ひ動きを思へは此の遂れ譯の先は從然だと云ふた時代に四十一作年凶の當時の事を想ひ飛付いて買進んだ當時の事下の三十圓臺を思ふと千丁以上も下値にある見るのに無理もない▲殊に近く發表される實收額は第二回豫想よりも大分減收の形勢があるなど之れ以上の安値を望むのは餘りに需給の關係を無視し過ぎる嫌ひがある▲併し結局高いと見て居る相場にも拘はらず一向腰入れ深く買進む手口の現れぬのが不思議でないか尤も昨多來の在米を激增せしめたのが散市場の在米を激增せしめたのが今頃で保合値頃は賣へない相場でないにもせよ眼前に山を築いて居る米が大小賣分かつかない以上は買の方には手が出ないから▲昨今の如きに一般が手控へ〳〵で其日を送つて居る迄には未だ相當の時日を要する理だが揚み喰ひの次第に腹も空く道

▲共に政府の外米買附等手とか昂騰季の出廻り增加等の期待もあり相場の頭に絡々重味が加はつて行くやうな氣味がある▲さりとて賣來ないといふ心細い年柄であつても此れが無いといふ悲觀はない見らるゝ▲併し凶作米の品質不良で賣方には例年以上の歎賀米が流れ出るだらうと睨まれて居るし金融難の念じて居る際で此の供給を相場の如何に取るか手を出す方も又た矢張恐らく行かたしといふ模樣である

京城穀物

前場延取引

玄米 現物比れの懸念を容場に上らずと雖も前場の賣物に相場は下落りに氣迷となり寄何れも乘用し疲れたるが如く雙方もと定期の事とて場前次第にダレ氣味を呈し小相場小高內の裡に推移しつゝあり

歩み

一月中限	三〇、〇二九
二月中限	三〇、二二
一月末限	算定二〇、一三
八月末限	三〇、三三
四二	算定四二
出來高	一三〇〇石

九日後場

二月中限	三〇、二二、一八
二月末限	三〇、二二、二四
算定	三二〇
出來高	三二二〇〇石

大豆

移出口の不振にて買氣引立ず相場としては金郊仁川渡十四圓七八十錢の唱へなるも尙進むで買入なく連日閑散の裡に推移しつゝあり

正米現物

降雪後の搬出障害にて地方筋一帶に眼先出廻り薄の兆候を示し茲地場賣物も次第に出細りの感じあるも客筋來より新年に亙り案外廻米多かりしと白米の賣行き不振によりて精米筋は拱手傍觀の姿なれば何れも恰好品の細りはさのみ感ぜず何れも眼前の賣物攜り喰ひといふ有樣なれば底意强調ながらも氣配伸悩み三等合格三十圓六十錢地擂上玄二十九圓並二十八圓二十錢糙改良種八錢四厘在來種八錢見當の持合にて相變らず無活氣を呈しつゝあり

各地期米

○十日前場

	寄付	
兵庫	三六、五七	三六、五七
下關	[illegible]	[illegible]

○九日前場

東京	三六、六〇	大阪	三六、一四
兵庫	三六、五七	下關	三五、一
桑名	三五、七八	名古屋	三五、九〇
熊本	三三、九九	金澤	三四、五〇

坂倉仲買店（仁川米豆取引所仲買人）

大阪三品

○十日前場寄付

	前場寄付	前場大引
一月限	三七六、五〇	三七六、一〇
二月限	三六八、五〇	三六九、〇〇
三月限	三六四、六〇	三六四、六〇
四月限	三六〇、三〇	三六一、一〇
五月限	三五六、〇〇	三五六、五〇
六月限	三五五、二〇	三五五、一〇

○十日後場寄付

	後場寄付	後場大引
一月限	三七六、二〇	[illegible]
二月限	三六八、五〇	[illegible]
三月限	三六四、〇〇	[illegible]
四月限	三六〇、〇〇	[illegible]
五月限	三五六、四〇	[illegible]
六月限	三五一、三〇	[illegible]

株式賣買之御用命ハ仁川米豆取引所仲買人
廣澤正次郎
仁川海岸町三丁目
電話長一〇六番

仁川正米

內地方面より弗々買氣を催はし今朝は三等合格三十圓五十錢地廻玄米二十七圓四十錢三四厘見當なるも商物薄の爲にて取引閑散に推移しつゝあり

釜山正米

今朝市場は品薄に賣方見送りに強保合を呈し結局改良三等合格三十一圓二十六錢同神力三十一圓四十錢所にて二千六百叭の商內ありたり

群山正米

大豆は正米に伴れ強保合の十四圓五十錢所にて四十叭の商內ありたり（十日）

大邱正米

一月末限三十一圓〇三錢二月中限三十一圓三十五錢現物三十圓六十錢（十日）

大阪正米瓦落

大阪八十錢安を報せり

內地正米は東京當限末落なりしも二月末限三十一圓九十錢より三十一圓十五錢（十日）

東京期米

○十日前場先限

	寄付	十日後場先限
寄付	三六、一八	三六、五〇
二節	三六、二二	三六、五四
三節	三六、五一	三六、五〇
四節	三六、五五	三六、四九
五節	三六、四五	三六、四九

大阪期米

○十日前場

	前場	後場
當寄	三六、五五	三六、五五
中寄	三六、八五	三六、五〇
先寄	三六、九一	三六、五一
二節	三六、九〇	三六、五三
三節	三六、九〇	三六、五九
四節	三六、九一	三六、四〇
五節	三六、八五	三六、四七
六節	三七、八〇	三六、六〇
七節	三七、〇五	三六、九〇
八節	三七、〇〇	[illegible]
九節	三六、九〇	[illegible]
十節	三七、〇〇	[illegible]

第二回決算報告
自大正十年七月一日
至同十年十二月三十一日
仁川米豆取引所

株式書換停止公告
定款第二十二條ニ依リ一月二十四日ヨリ株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止ス
大正十一年一月十日
株式會社仁川米豆取引所

株金拂込催告
當株式會社第三回拂込新株ノ株金ハ一株ニ付金拾圓ノ利息ヲ付シ本月二十五日迄ニ當所ヘ拂込相成度若シ該期日迄ニ御拂込無之トキハ株主タル一切ノ權利ヲ失フ商法第百五十二條第三項ニ依リ公告ス
大正十一年一月十日
株式會社仁川米豆取引所

右之通ニ候也
大正十一年一月
株式會社石崎商店
取締役社長 石崎久三郎
專務取締役 石崎清吉
常務取締役 石村治四郎
取締役 式部茂
監査役 杉原佐一郎
同 藤平孫一
同 長澤紀代司

前記各項ノ調査ヲ遂ケ其ノ正確ナルヲ證認候也

米國雜貨、洋酒、食料、諸官衙御用達
陸軍及諸官衙御用食器
平壤大和町
盛昌洋行
電話一二〇四番
振替京城一五四一番

硝子製品ハ畑ニ限ルト御見止メノ上御用命成下度品ハ質勿論ノコト以誠意確實ト迅速ヲ旨トシ極安價ニシテ御用達致シマス
京城古市町
畑硝子製造所
電話二七四六番
振替京城一〇三八三番

刑事專門
辯護士 本木房吉
京城府黃金町三丁目二十二番地（大阪ドラック東側小路入ル）
電話長二四一三番

京日代理部
賞用本位の パイン萬年筆
安全ンイキ式
（實用一號）四圓五十錢
（實用二號）三圓八十錢
（學生用）二圓八十錢
ビジネス事務用十四金ペン付 一圓九十五錢
パイン特製シース黑ボックス
押出式（十八金飾付）六圓八十錢
綿出式（十四金飾付）
同（無飾）八圓五十錢
ダルマ形（無飾）五圓八十錢
彈力式無飾吸入 四圓九十錢
五圓八十錢
詳細カタログ進呈
合資會社 京日代理部
京城太平通
電話長六〇〇番
振替京城二七四八番

資本金貳百萬圓
諸積立金五十壹萬壹千圓
京城府南大門通一丁目十九番地
株式會社 朝鮮商業銀行
電話長五八番・一五五〇番・三〇〇番
頭取 趙鎭泰
專務取締役 岩崎虎次郎
京城南大門支店・同本町支店・同東大門支店・仁川支店・平壤支店・群山支店・利川支店・內地、朝鮮、滿洲の各樞要なる地に代理店取引の便有之候

好機勿逸
前途有望
絶對的
安心買
京取現株
ヲ推獎ス
京城黃金町三丁目ノ二九一紀ノ國屋跡
株式現物問屋 花田辰次郎商店
電話一七三八番
電略ハナタ
今が買時

謹賀新年
御年酒に御年玉に
味のよい、緣起のよい酒
品質最良
灘の生粹
ハクツル
製造元 嘉納合名會社

浮草（一四〇）
入江新八 作
守田早苗 畫

おぼろ夜（五）

『否え、蠅さん、それは不可ませんわ。私は、もうさういふことは出來ませんわ。』

斯う節代は直に答へた。節代は、蠅から彼の家の同行することを要求された時に、ハッと我に返つたやうな氣がした。それで、斯う答へた。

『何故ですか。まだ時間はそんなに遲くはありません。直ぐ戻しますから……一寸家まで來て下さいね。節代さん。……』

『いゝえ、それは不可ないわ。私の今の境遇は、あの時と全く變つてゐるのですから……』

『では何んですか、今一緒にゐる人に對して濟まないといふのですか。』

『えゝ、それもあります……それから、矢張り秩子先生に對して私は相濟めることは出來ないのです。今私があなたのお宅へ歸つたら、あなたは、私が何うなると思

ひですか。私は、もう此の儘で別れ此所を通つて自分の家へ歸ることは出來ません……秩子先生に對して折角私が立てた私丈けの謝罪の意味も同時に消えてしまふことになります私は、他に對してといふより、むしろ、私自身の操守といふことが重んじたいのです、……ですから、何卒それ丈けは許して下さい。』

『今一緒にゐる人は、あの元の人ですか。あの横宮崎とか云つた人なんですか？』

『さうです……』

『その人のあなたは妻になつてゐるんですか？現在は？』

『否え、妻ではありません。』

『唯に同棲してゐるといふ丈けなんですか？』

『さうです。』

『では、その宮崎といふ人に立てるあなたの操を尊重する必要はないぢやないですか。』

『イヽエ、あります。』

『すると、立ち入つたことを聞くやうだけれど、あなたはその人の妻ではないけれども、妻と同様の情人關係にあるのですね？』

『イヽエ、そんなことはありません私は、あなたとお別れした後は、まるで尼僧と同じやうな生活をしてゐます……それは私は其後いろ〳〵境遇は變化しましたけれど、心と、身體との上には清淨な日常を送つてゐます。それは本當のことです。』

『さうですか……さうですか……』と蠅は嘆息するやうに云つた。そして、低い悲しい調子で、

『その操守の心持は誰に對してなんですか？』

『誰に對して？……ですか……誰に對してゞせう一つは私自分の心に對して……一つは蠅さん、貴郎に對してゞす……』

『私に？……そのやさしいお心があなたに今もあるのなら、私の願ひを容れて下すつても好いでせう。』

『それは不可ません。……また、あなたは私を誘惑するのですか？』

『私はあなたを誘惑したことはありませんよ。何故そんなことを仰しやるの？』

『でも、私はあなたに誘惑されますもの……斯うしてゐても誘惑を感じます。……もう私は歸ります。……』

さう云つて節代は突然歩き出した。

『ぢや、あなたの家の前まで僕は送つて行きます。それ丈けは許して下さい。』

『それはあなたの勝手にして下さい蠅さん、私は、もつと、あなたと一緒に斯うして何處までも歩いてゐたいのです。今夜一晩でも、……でもさうしては一人の人が破滅します。……私はそれを見るに忍びないのです。』

『あなたは一人の人の破滅を見るに忍びないと云つて、もう一人の人間……此の僕の破滅路には忍ぶことが出來るのですか。……』

『アヽ、私はどうしやう……』

さう云つて節代は蠅から逃げるやうに坂路を下の方へ歩き出した。すると、坂の下の方から人が上つて來た。

『節代さんかい。……隨分遲かつたね。』

さう云つたのは宮崎だつた。

皮黴科 專門 外科 扇田醫院 京城太平通二丁目 電話二三五八番

短歌
尾上柴舟選

雜

○半島の端はふかぶか太陽は聯隊旗のこと今年も昇る　京城 中村百姓

○ほのかにも木の香ただよふ春さきの山路をゆけば鳥啼く聞ゆ　瓶州 末田あきら

○遠人の驛なつかしみ面伏して春の夕べをひとり歎かふ　佐世保 吉原 雅雨

○我二十歳立つ今日をうれしみて父に代りて神を供へぬ

○健やけき身をうれしみて父母に心はれ居れば居繼ぎにけり　平壤 後藤ちま子

○若水によべ結びたる丸髷のびんかきなでしろ初化粧かな

○新妻の赤き手柄の初日に映えて背子におひすがる宮詣かな

短歌募集
課題「方」「望」　選者 尾上柴舟先生　賞金 天位一圓　締切 一月十五日　注意 一人五首、用紙は葉書　宛名 京城日報社文藝係

皮黴科（診察夜九時迄） 皮膚病 泌尿病 入院隨意 京城明治町一丁目 佐藤醫院 電話本局一七七番

俳句
內藤鳴雪選

初刷

初刷の小僧縮ひつゝ來りけり　熊本市 三宮すゞ子

初刷を手に持つ人の立ち見かな　京城 澤田 咬子

初刷や臥床の中の獨り者　京城 澤田 俊一

初刷を手にして人の顔嬉し　京城 杉原多鶴惠

一家團欒初刷を見る朝哉　平北宣川 山口 激子

初刷や大玄關に幾枚も　開城 稙山 背湖

初刷を讀みつゝ人のあくびかな　開城 石崎 千具

初刷や日を浴びて讀む小椽先き　開城 河合 杜堂

初刷に晴れたる雪の大路かな　平北宣川 中村 骨山

長閑さに初刷り見居る家內かな　寧邊 伊藤 貞久

初刷や賀子の銘の上に光る　平北宣川 山口 紫潤

初刷の上にちらげる名刺哉　瑞溪 高島 梅竹

川柳
井上劍花坊選

行倒れ

○文無しで北鮮米穫加に行倒れ　北青 珍山

○原因は酒と書かれる行き倒れ　大邱 德醉

○行き倒れ女ときいて行つて見る　淸道 不知坊

○下手な字を賣り歩るいて行倒れ　慶北 豆入

○所持金は無かつたとある行倒れ　草里面 三味

○行倒れ一度馬賊で巾がきゝ　仁川 右大臣

○行き倒れ昔を語る金入歯

○溜れるまゝ溜れてしまふ行倒れ

○紬羅を著た末は野山に行き倒れ　傘二而 乾雨

○古里の隣り村へ來て行き倒れ　濟洲 笠坊

○行倒れ姿をよけて人の通る　軒

新刊紹介

原敬全傳（菊池悟郎、下長根澄、溝口白羊三氏共著）上下二卷からなり上卷には原氏に關する寫眞部類等を集め、下卷には原氏の幼年時代から終焉迄の事蹟を詳細に記述（發行所東京市本郷區弓町一ノ二五日本評論社出版部內原敬全傳發行會 定價上卷五圓下卷五圓特價豫約上下二卷八圓）

▲極東に於ける米國の陰謀政策附間島問題の善後（中野天心氏著）大亞細亞協會が臨時號として會員に頒布したもので、前段『極東に於ける米國の陰謀政策』では米國年來の陰謀政策を襲ひつゝある實例を擧げ其常に亞細亞を窺ひつゝある實例を擧げ黄色人種の覺醒を促し後段『間島問題の善後』では不逞團の徹底的討伐と在住鮮人の民籍を明かにする事とを高唱し之が實現の方法を論じてある

▲大日本吾聞（週刊）東京芝琴平町二共社定價十錢

▲經濟時報（週刊）東京々橋釆女町一七共局定價十錢五厘

▲東洋時報（十一月號）東京麴町內山下町一ノ一東洋協會定價五十錢

▲朝鮮（十二月號）讀むべき記事は澤山ある就中水野政務總監の朝鮮統治の根本義に就いて、丸山鶴吉氏の朝鮮に於ける治安の現狀、關野貞氏の朝鮮の遺物、原正鼎氏の民事令改正の趣旨、國藤君山氏の支那の裁判所問題及法權問題、李學鏞氏の朝鮮に於ける救濟制度の沿革等其主要なる記事である（發行所朝鮮總督府定價二十五錢）

▲融和（創刊號）梁安劉年團の機關雜誌として創刊されたものであるが先づ上出來の方徐々發展せん事を祈る（發行所水原郡安龍面梁安劉年團）

▲婦人と新社會（十二月號）東京四谷伊賀町四一其社定價二十五錢

▲婦人畫報（新年號）東京々橋銀座一東京社特價一圓二十錢

▲安東經濟時報（十一月號）安東大和橋通三安東商業會議所定價五十錢

▲朝鮮遞信協會雜誌（十二月號）京城光化門通遞信局內、朝鮮遞信協會定價二十五錢

▲朝鮮經濟雜誌（十二月號）京城長谷川町京城商業會議所

▲東方時論（新年號）東京麴町平河町四の六其社定價一圓

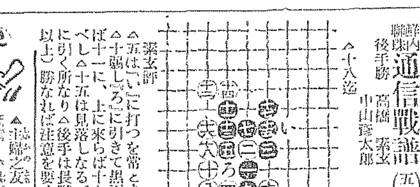
▲インターナショナル、コンシリエーション（十一月號）北米合衆國グリーンウイッチ市米國々際平和協會定價一ヶ年分二十五仙

▲新英語（新年號）東京神田錦町三の七北星社定價二十五錢

▲實業公論（新年號）東京牛込辨天町四其社特價七十錢

通信戰譜（五四）
鮮內聯珠　先手 高橋素玄　後手勝 中山彥太郎

△十八迄



素玄評
△五は「い」に打つを常とす、七佳△十騎「ろ」に引きて黒下に來らば十一に、上に來らば十七に打つべし△十五は見落しなるべし反對に引く所なり△後手は長聯（六珠以上）勝なれば注意を要す

讀者から

▲主婦之友一月十五日號に弊社懸賞小說並に懸賞ポスター募集の廣告を拜見しましたがそれに應じたく思つてゐます募集規定詳細御教示下さい（早蕨）▲小說とポスター募集規定は近く重ねて紙上に發表いたします（係）▲仁川の武子さま御年始ありがたう存じました御名字を失念致しました何卒御一報を（信夫）▲總督府醫院の〇〇川といふ看護婦さん餘人患者に對して今少し寛大に態度を改めて戴きたい（一讀者）▲京城電氣會社本町販賣部の某女事務員さん客に對してもつと親切にして下さつては如何です（注意女）▲龍山では夜間三味線の初歩から御教授下さるお師匠さんはありますまいか（郵通）▲獨逸エルチマン會社製乾板及フイルムパツク兼用手札形カメラ讓り渡したし御希望の方は本欄まで（讓りたい生）▲蔚洲日々新聞京城特派員韓田良卓さんの住所御承知の方は本欄で御知らせ下さいませんか御願ひ申ます（同縣人）▲御成町三五です（係）▲知慶生へ『朝鮮のみかた』と云ふ本は京城太平通り京城通信社大垣丈夫氏方にあります實價は一圓廿錢と思ひます（承知之助）

演藝案內

大正館 櫻井町 電話八七三 松竹キネマ株式會社朝鮮總特約店
常る五日より新春第二次特別大興行 ▲實寫「スクリンナップショット第五」 ▲同「アラスカ山の寶庫」長尺 ▲松竹キネマ歌舞伎部作品 ▲舊劇『尾張大八』全五卷 金城の名物男大八が實父の仇討した痛快なる孝子美談 松竹キネマ專屬新派俳優 月岡一樹、勝見庸太郎、鈴木歌子主演 ▲新派悲劇『死の假面』全六卷 本邦空前の海洋大活劇にして特に佛國より一丸船上十萬圓の保險を附し『コレアン』の孤島に出張撮影せし猛風狂浪と戰ひつゝ驚倒的悲哀劇 ▲空前絶後の世界的大映畫チヤップリン氏一代の傑作 ▲喜劇淚の『キッド』全六卷 『キッド』は何故に空前の名譜なりや ▲入場料一等八十錢二等四十錢 正月十日迄晝夜二回あります 本興行中從來發行の招待券は斷り

京龍館 電話三二一番 株式會社日活聯盟
新年第二回特別大興行（七日ヨリ） 米國パラマウント會社 瑞西フリエンツ湖水 ○問題『ニコ〳〵のデブ君の醫者』二卷 日活東京派 新派悲劇『殘る月』全五卷 渡邊霞亭先生原作 ○大新派悲劇 忍び泣く淚の女に潜む悲しき秘密……佳境に入れるお待ち兼ねの 米國ヴ社傑作大ダンカン氏大活躍 ○連續大活劇 第三回『最後の勝利』 命を托する鎖は餘りに短かゝつた、見上る穴口にはライオンが下を睨らんで血に餓へた凄い〳〵唸り聲を ○ニコ〳〵連續舊劇 ◎奇想天外大久保彥左衞門 後篇六卷 お氣にいりの一心太助と漫遊に出た

喜樂館 本町三丁目 電話五九七番 日活直營 正月五日より引續特別映畫提供 日活東京撮影所最近の新作 ▲山本一派出演 哀話『まだ見ぬ親』全五卷 超特大作 親を泣かせる子を思はしむ 大々的好評を博したる 日活向島撮影所大作 十四篇完結 ▲日本活動寫眞株式會社新規特別作品 ▲最終篇十五篇四卷上場 ▲將軍のパール 『水戸黃門巡遊記』 水戸老公 市川福美之丞 格さん 實川延一郎 助さん 中村扇太郎 高浪右門 尾上松之助

中央館 電話三〇一四番 永樂町一丁目 商品陳列所前 常る一月五日よりの新映畫 ◎實寫『一枚の乞食』全一卷 ◎舊劇『路德の宿』全二卷 赤格子九郎右衞門 千葉院村正の名刀は醫師となり ◎米國ボースバッシーン社作『さらわれ愛兒』全四卷 ◎實家をなす阿修羅の如く、其に依りて工場の所在を發見せし醫師は、伊村は秋水といふ人と結婚するといふ ◎新派悲劇『淚の結婚』全四卷 田村秋水 お元一座映畫 描き出したるもの 姉妹が淚の醫を其まゝに

浪花座 本町五丁目 常る一月九日より お待兼の 嵐多見之助 歌舞伎大一座 正五時開演

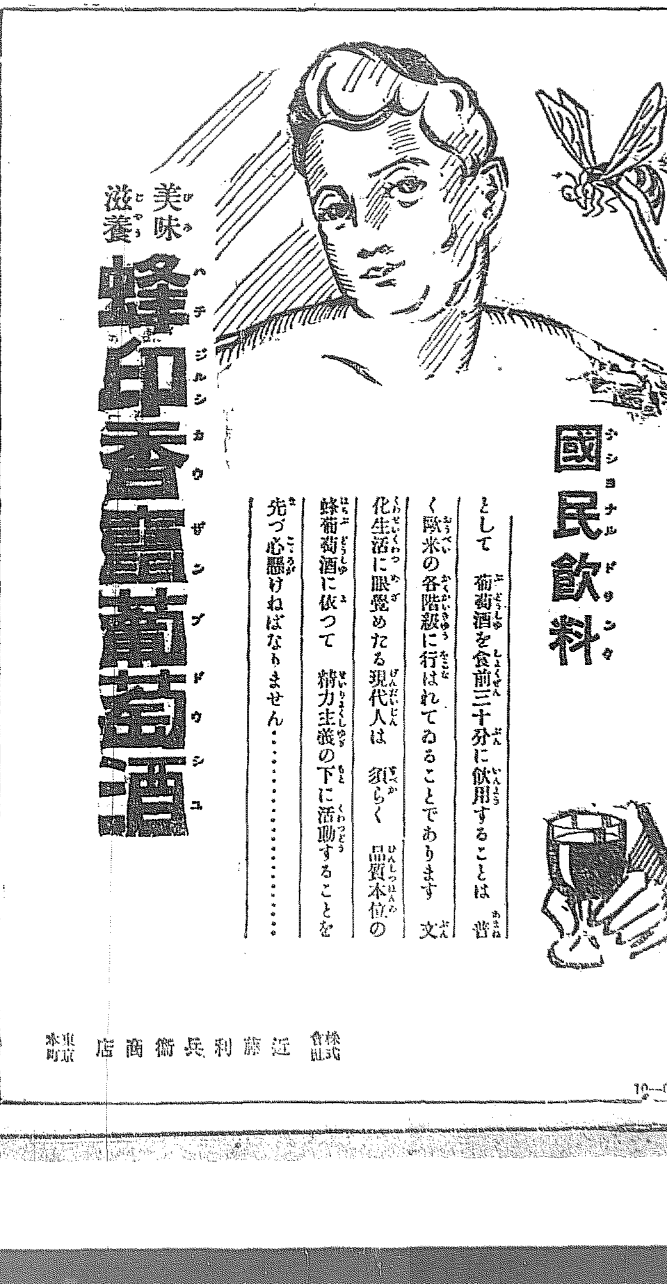
黃金館 國活ユ社洋畫專門 黃金町電話二六三七 新年第二回特別興行注意晝夜二回開館 ▲實寫 新春曲藝 一卷 ▶喜劇 哀れなビル君 二卷 大冒險俳優エルモリンカシン氏主演 ▲連續大活劇 無敵エルモ 第三篇 汽車からつき落されたエルモは幸ひに助かり怪人の陰謀心に依つて助けらる ロバートソン・コール映畫 ▲人情劇 沙漠に燃ゆる花 一家の不和から世間の人々の信じられないアフリカの一種族の仲間入をして遠き炎熱の身でが如き沙漠で永年暮らす可憐なる親娘 ▲モンロー劇上場

浪花館 明治町 電話二六〇 東京各流落語大一座 落語舞踊の名人 橘ノ圓來演 外に若手花形數十名出演 ▲落語（樂天坊）▲落語手踊（圓豊）▲落語（圓窓）▲珍藝（社中）▲少年落語（左近）▲落語（圓遊）▲女流落語（春輔）▲落語舞踊（圓）▲音曲手踊（萬治）▲落語舞踊（圓）▲大切余興 中蹊

▲神秘劇『巖頭の禱』全五卷 原作者エルモーアエリオット・ピーク氏 監督 タクラスズラート氏 プリらしバート特作映畫 モンローサルスベリー氏力演

壽館 電話七八五番 大正拾壹年一月初春の壽興行 京城オペラハウス出演 東京歌劇協會一行 東京歌舞劇協會 一月八日ヨリ二ノ公演 第一、喜歌劇（一幕）第二、舞踊 獨唱 第三、新歌劇 星の流るゝ夜（二幕）第四、獨唱 舞踊 第五、歌劇 アイドルボーイ（一幕）

賀古病院 京城黄金町一丁目 電話二四四番 內科 小兒科 入院隨意 施療す 每日五名を限り 醫學博士 古城憲治

最上醬油 高 朝鮮仁川港 高杉醬油釀造場

御園白粉特約販賣元 丸見屋商店　御園白粉本舖 伊東胡蝶園